平成29年度総会

シェラトン都ホテル大阪

6/11(日)

開催日　平成29年6月11日(日)

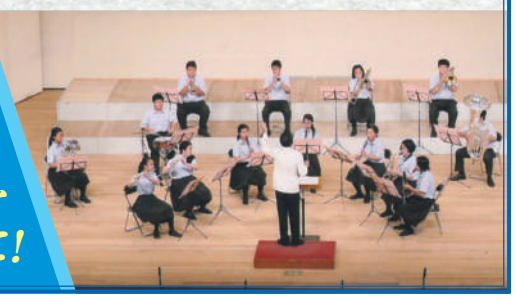
受付開始　午前10時30分　　開会　午前11時00分

懇親会　午後12時00分　　閉会　午後2時00分

開催場所　シェラトン都ホテル大阪(近鉄上本町下車)　☎06-6773-1111

臨時会費　一般会員：5,000円　女子会員：3,000円
会員の同伴：3,000円　介添者：無料

吹奏楽部、チアリーディング部
在校生の共演をお楽しみに!



創立者：瀬島 源三郎 先生

偉大なる平凡人たれ

発行所
大阪産業大学附属高等学校同窓会
〒536-0001
大阪市城東区古市1丁目20番26号
電話　06(6939)1491(代表)
06(6939)5113(直通)

発行者
寺前　章

印刷所
株式会社 廣済堂
〒560-8567
豊中市蛍池西町2丁目2番1号
電話　06(6855)1100(代)

TOPIX 45号

◎来年はいよいよ創立90周年を迎えます
◎3月18日に産大校友会、桐蔭中高同窓会、産大附属高同窓会、三校の合同親睦会が実現する。
◎一貫坂彰(S47年普通科卒)氏、黄綬褒章受賞する
◎「卒業生の社長会」発足の推進メンバーの募集中!

今年!卒業されたみなさん

- 今春卒業されたみなさんは無料ご招待!
- 総会出席の方は同封のハガキでご連絡ください。5月15日(月)必着
- ご出席の方には「記念品」プレゼント!

同窓会会長　寺前　章

わが母校が昭和三年十一月に大阪鉄道学校として誕生以来、平成三十年秋に創立九十年の歴史を刻みます。

永年にわたり、幾多の変遷を経てまいった重みに、私達は先人のご苦労を感謝するとともに来るべき時代に向かって飛躍を図らなければなりません。

平成二十七年に故村上末治先輩より、会長の職を引き継ぎ、あっというまの2年間でした。

学校法人大阪産業大学グループであります大学の校友会、われわれ　附属高校同窓会、大阪桐蔭高校同窓会、本校後援会、後援会ＯＢ会、梧桐会ＯＢ会など関係する諸団体と交流、懇親を深めてまいります。

これらの諸団体と連携して学校法人グループを応援してまいります。

同窓会の諸氏も心からのご支援を心よりお待ちいたしております。

平成28年度 会務報告

平成28年		
4月	3日(日)	高等学校・中学校入学式
4月	6日(水)	会計監査　会長　会計　監査役出席
4月	6日(水)	役員幹事会　役員幹事出席
4月	22日(金)	村上相談役　告別式・葬儀　会長　役員出席
4月	23日(土)	
4月	26日(火)	大学講演　会長出席
5月	21日(土)	後援会　親睦会　会長　役員出席
5月	24日(火)	元理事長 大西利治氏告別式・葬儀　会長　役員出席
5月	25日(水)	
6月	6日(月)	役員幹事会　役員幹事出席
6月	9日(木)	役員幹事会　役員幹事出席
6月	23日(木)	役員幹事会　役員幹事出席
6月	26日(日)	定期総会懇親会
6月	27日(月)	梧桐会総会　会長　役員出席
9月	22日(祝)	中学体育祭　会長　役員出席
9月	29日(木)	卒業生訪問　会長　役員出席
9月	30日(金)	高校体育祭　会長　役員出席
10月	26日(水)	学校関係者　評価委員会　会長出席
11月	1日(火)	梧桐祭　会長　役員出席
11月	6日(金)	学園物故者慰霊祭　会長出席
11月	17日(木)	桐蔭高校吹奏楽部全国金賞受賞お祝い　会長　役員出席
11月	17日(木)	役員幹事会　会長　役員出席
12月	7日(水)	くろがね第1回編集会議　役員・幹事

平成29年		
1月	12日(木)	くろがね第2回編集会議　役員・幹事
1月	22日(日)	新年懇談会　役員・幹事出席
1月	28日(土)	産大附属高校卒業式　会長　役員出席
2月	14日(火)	桐蔭高校　選抜高校野球出場お祝い　会長　役員出席
2月	24日(金)	くろがね第3回編集会議　役員・幹事
3月	8日(水)	くろがね第4回編集会議　役員・幹事
3月	11日(土)	中学校卒業式　会長　役員出席
3月	18日(土)	産大・産高・桐蔭高グループ親睦会　役員幹事出席

会員データ

(平成29年4月24日現在)

●卒業生数……53,192名　　●発行数……24,402部
●重複卒業生数……510名

平成28年度 収支決算書表

自 平成28年4月1日～至 平成29年3月31日　(単位:円)

	費目	28年予算	28年実績	摘要
収入の部	繰越金	12,750,135	12,750,135	
	入会金(1)	5,500,000	0	平成29年度定期入学 入会金
	〃(2)		120,000	平成28年度追加入学 入会金
	〃(3)	7,500,000	7,510,000	平成28年度定期入学 未入会金
	年間会費	600,000	539,701	471件
	受取利息	10,000	58	普通預金・定期預金利息
	雑収入	250,000	150,000	寄付及びご祝儀
	預り金(広告掲載)	0	200,000	平成29年度くろがね45号広告掲載料
	収入計	13,860,000	8,519,759	
	合計	**26,610,135**	**21,269,894**	

(単位:円)

	費目	28年予算	28年実績	摘要
支出の部	会報発行	3,100,000	3,040,680	くろがね・編集・印刷・発送・広告等
	総会費	1,350,000	1,246,794	会場・懇親会運営・お土産・写真等
	会議費	50,000	48,857	役員・幹事会
	懇談会費	250,000	286,145	新年会・校友会・役員会等
	活動費	1,000,000	959,819	
	(体育祭助成金)	(120,000)	(120,000)	体育祭 賞品
	(各種お祝い金)	(330,000)	(300,000)	各種クラブ・会への祝儀
	(卒業記念品)	(550,000)	(539,819)	卒業年度記念品助成　総会にて進呈
	同期会助成金	200,000	110,000	同期クラス会助成
	管理費	760,000	754,920	名簿及びPC更新と管理
	通信費	110,000	106,157	郵送・電話料・アンケートはがき受取切手
	旅費交通費	250,000	164,500	役員・幹事の交通費
	慶弔費	100,000	47,108	慶弔費
	事務用品費	50,000	53,268	事務用品費・中封筒作成
	支払い手数料	60,000	59,450	振替口座・振込・受取人払い手数料等
	雑費	20,000	6,742	残高証明・年賀等
	予備費	100,000	0	各項目に該当しない臨時出費
	預り金(広告掲載)	0	210,000	27年度中に入金した広告掲載料21社
	支出計	7,400,000	7,094,440	
	次年度繰越金	19,210,135	14,175,454	
	合計	**26,610,135**	**21,269,894**	

上記のとおり報告いたします。

平成28年度 定期総会・懇親会報告

6月26日（日）ホテルグランヴィア大阪（JR大阪駅）で、午前中は定期総会、午後から懇親会が開催された。11時から開催された総会は、物故者への黙祷で始まり、同窓会新会長の寺前章氏が前会長（故人）村上末治氏の長年の功績をたたえ今後の抱負を述べ挨拶された。そのあと新校長の今田悟氏から挨拶と高校の近況報告があった。

続いて片岡満（鉄高S35年電気卒）氏の司会進行により議事に入った。議長に寺前章（鉄高S31年機械卒）氏が、副議長には木村大成（鉄高S35年業務卒）氏が推薦され審議に入った。第1号議案の平成27年度会務報告は、西川和人（産高S52年普通科卒）氏より、第2号議案の平成27年度収支決算報告は、大谷和正（鉄高S35年業務卒）氏より、第3号議案の会計監査報告は、上殿貞義（鉄高S29年機械卒）氏より、第4号議案の平成28年度事業計画案は田中一夫（鉄高S40年電気卒）氏から提案され審議に入った。第5号議案の平成28年度収支予算案は、大谷和正氏から提案され審議に入った。その結果、異議なくすべて承認された。総会終了後、寺前章会長から今田悟校長に母校への卒業記念品贈呈が行われた。集合写真撮影のあと午後から懇親会に入った。田中一夫氏の司会進行により、寺前会長の挨拶、同窓会名誉会長の今田悟校長から祝辞があった。次に司会者が来賓の紹介と吉岡征四郎理事長、瀬島順一郎先生らの祝電を披露した。そのあと大阪産業大学校友会の小泉廣美会長から祝辞をいただいた。

懇親会恒例の乾杯の音頭は、橋本輝雄（大鉄S20年電気卒90才）氏が元気よく発声し懇親会に入った。宴では大阪産業大学附属中学校・高等学校後援会会長の山元賢一氏からの祝辞、大谷和正氏からは同期会の紹介、アトラクションではファン層を広げているゲスト：ワライナキのお二人が懐かしい曲で盛り上げ、元応援団の吉田潤二（鉄高S48年機械卒）氏が演壇に飛び入りで校歌斉唱のリーダーとなり、懇親会の盛り上がりは極限に達した。

懇親会には、97名が参加し、懐かしい恩師との再会を喜び、学友との旧交を温めていた。副会長の大瀬戸美満（鉄高S43年機械卒）氏から感謝の挨拶があり、あっという間の楽しい懇親会であった。出口では参加者全員が手土産を片手に持ち笑顔で、また来年の再会を約束して終始和やかな雰囲気の中でお開きとなった。来年の総会・懇親会会場は天王寺区上本町のシェラトン都ホテル大阪で開催。平成29年（2017年）6月11日（日）までお元気で楽しみにお待ちください。

報告者
くろがね編集長 田中一夫

平成28年度総会にご出席の皆さんです。
（職名は当時のまま、敬称略、順不同、数字は卒業年度）

来賓

《大阪産業大学附属中学校高等学校》
校長　今田　悟
教頭　酒匂　善宏
教育相談役　竹井　繁
事務長　久保　雅洋
事務　吉田　秀雄
教職員　高瀬　晃
元校長　楠本　義一
元副校長　鈴木　博
元教職員　小田　好郎
元事務次長　菊一憲司郎
元教秘書　板井　孝治
お孫様　佐藤友伎子
《大阪産業大学校友会》
相談役　池田　義隆
美内　照男
小泉　廣美
会長　梅原　一男
副会長　森本　勉
幹事　宮本　芳文
福井　義員
《大阪産業大学附属中学校高等学校梧桐会》
高見　新一

会員

会長　東　浩太朗
副会長　山本恵美子
《大阪産業大学附属中学校高等学校OB会》
会長　川合　正哉
《大阪産業大学附属中学校高等学校後援会》
会長　山元　賢一
副会長　山下千雅子

大鉄S14　濱田　清治
大鉄S18　楊　根宝
大鉄S20　加藤　守
大鉄S20　橋本　輝雄
大鉄S20　安信　昭雄
一鉄S23　畑　昌三　参与
一鉄S23　小池　明雄　会計監査
鉄中S25　河邊　榮一　参与
鉄高S25　福味　進二　会計監査
鉄高S29　上殿　貞義　夫人
鉄高S30　前西　勝治　常任幹事
鉄高S31　中村　順一　会長
鉄高S31　勇上　隆司
鉄高S31　寺前　章
鉄高S31　中野　修

鉄高S31　阿賀　芳勝
鉄高S31　山村　欽也
鉄高S33　小川　和彦　幹事
鉄高S33　筒井　康雄
鉄高S35　片岡　満　副会長
鉄高S35　大谷　和正　副会長・会計
鉄高S35　青木　治雄
鉄高S35　上田　弘
鉄高S35　中村　増一　副会長
鉄高S35　平城　文夫
鉄高S35　佐々木　基
鉄高S35　川本　英雄
鉄高S35　荒川　達夫　常任幹事
鉄高S35　木村　大成
鉄高S35　井上　圭司
鉄高S35　西田　克己
鉄高S35　田村　恭廣
鉄高S35　向井　章　常任幹事
鉄高S36　山田　卓雄
鉄高S38　金谷　明敏
鉄高S39　辻野　孝治　幹事
鉄高S40　吉武　要
鉄高S40　北口　義彦
鉄高S40　渡士　信義
鉄高S40　田中　一夫　副会長
鉄高S40　堀井　利治
鉄高S40　田邊　正喜　常任幹事
鉄高S40　井上　正章
鉄高S41　内藤　和男　幹事
鉄高S42　内藤　修
鉄高S43　天野　次郎
鉄高S43　大瀬戸美満　副会長
鉄高S45　江南　利秋
鉄高S47　中山　俊治　幹事
鉄高S48　吉田　潤二
鉄高S50　松村　廣昭
鉄高S50　高瀬　光夫
産高S52　金城　秀明　副会長
産高S52　西川　和人
産高S53　市場　孝士　常任幹事
産高S53　西村　次子　お母様
産高S56　中村　直樹
産高S56　西端　勝樹
産高S57　北次　成典
産高S57　向川　圭二
産高S57　東浦　孝之
産高S57　毛利　義明
産高S57　山原　智一
産高S57　大城　成憲　常任幹事
産高S58　笠間　優雄　常任幹事
産高S58　山本　忠史　常任幹事
産高S58　西田　守
産高S61　吉田　政之
産附H10　大木　喬
産附H21　櫻井八重子　お母様

平成28年度
会費納入者の皆様
（数字は卒業年度）

S14 濵田 清治
S15 五十嵐助兼
S15 岡村 英雄
S16 神谷 賢次
S16 木村 繁治
S16 佐藤 孝
S17 寺田 種一
S18 押越 繁治
S18 辻 昌治
S18 亀井 勝二
S18 前川 正和
S18 川端清二郎
S18 山岡 昭雄
S18 平木 馨
S18 木田 哲彦
S18 楊 根宝
S18 林 大行
S19 千葉 誠三
S19 山崎 道夫
S19 久保 淑郎
S19 山下 一美
S19 工藤 六郎
S20 中林 眞男
S20 杉原 勇
S20 橋本 富夫
S20 加藤 守
S20 森井 節夫
S20 樋口 文雄
S20 安信 昭雄
S20 冨士野欣一
S20 上西健太郎
S20 堀江 治之
S20 西野 千冬
S20 山本 嘉明
S20 安藤 述
S20 下村 俊一
S20 中上 宗雄
S20 福味 進二
S20 河邊 榮一
S20 天井 一夫
S20 中尾 弘
S20 山根 久通
S20 隅野 弘二
S20 鹿田 順一
S20 尾崎 純弘
S20 大宅 良一
S20 浅見 一郎
S20 大角 実
S20 森 健容
S20 畑 昌三
S20 小池 明雄
S20 関和 輝雄
S20 米原 作治
S20 中井 重次
S20 山下 卓弘
S20 中 鐵男
S20 谷勝 光雄
S20 溝川 和己
S20 松本 育夫
S20 高岸 節男
S20 立田 次郎
S20 高折田登二
S20 小田 瀧三
S20 潤隨 貢世
S20 高岸 節男
S20 西端 勝樹
S20 為島 勝行
S20 丸岡 光弘
S20 河崎 裕一
S20 鈴木 英孝
S20 玉置 正雄
S20 小島総一郎
S20 中吉 尚志
S20 占部 皓太
S20 山本 晃守
S20 木谷 昌輝
S20 坂根 賢一
S20 脇田 渡
S20 山中 一史
S20 山口 幹朗
S20 遠藤 雅也
S20 河合 雄介
S20 大木 喬
S20 竿下 浩子
S20 筒井 良樹
S20 延時 庸祐
S20 高橋 修一
S20 小河 元季
S20 大平 勇人
S20 山野 高志
S20 前木 慶生
S20 下釜真一朗
S20 城内 睦
S21 田中 肇
S21 中 鐵男
S21 松本 育夫
S21 谷勝 光雄
S21 溝川 和己
S21 山下 卓弘
S21 米原 作治
S21 関和 輝雄
S21 畑 昌三
S21 小池 明雄
S21 中井 重次
S21 辻 肇
S21 岡崎 昭雄
S21 岡部 訓三
S21 倉 猛
S21 生田 博
S21 宮本 正明
S21 市橋 守
S21 家里 正行
S21 由元 逸次
S21 合掌 宏
S21 江南 利秋
S21 辻 修
S21 立田 龍助
S21 田中 壽一
S21 木村 庄一
S21 辻 通孝
S21 杉本 正之
S21 湯之上利導
S21 村松 廣昭
S21 奥野 治男
S21 北畑 正
S21 樋上 千壽
S21 岡野 和也
S21 織田 英男
S21 中瀬 知春
S21 米田 洋一
S21 表西 政秀
S21 吉田 潤二
S21 畑尻 幸一
S21 東口 進
S21 土手下正明
S21 福本 勉
S21 中山 俊治
S21 高橋 宏
S21 芝辻 直和
S21 森岡 保
S21 金谷 友晴
S21 高木 善知
S21 田中 壽一
S21 立田 龍助
S21 辻 修
S21 江南 利秋
S21 辻 肇
S21 宮本 正明
S21 生田 博
S21 倉 猛
S21 岡崎 昭雄
S21 岡部 訓三
S21 合掌 宏
S21 由元 逸次
S21 家里 正行
S21 市橋 守
S21 宮本 博
S21 生田 博
S21 奥田 一美
S21 林 茂樹
S21 石原 秋夫
S21 安井 敏雄
S21 堀江 滋
S21 松本 茂昭
S21 加門 政行
S21 谷 聖一
S21 金井 章
S21 吉本 正志
S21 久富 明雄
S21 小坂 彰
S21 飯嶋 徳雄
S20 橋本 輝雄
S20 田間 貞雄
S20 谷口 哲雄
S20 田坂 健次
S20 山室 康晃
S20 山本 潔
S20 橋本 捷齋
S20 柴田昭三郎
S20 馬伏 昭二
S20 冨士野欣一
S20 安信 昭雄
S20 樋口 文雄
S20 森井 節夫
S20 加藤 守
S20 橋本 富夫
S20 杉原 勇
S20 中林 眞男
S20 工藤 六郎
S19 山下 一美
S19 久保 淑郎
S19 山崎 道夫
S19 千葉 誠三
S18 林 大行
S18 楊 根宝
S18 木田 哲彦
S18 平木 馨
S18 山岡 昭雄
S18 川端清二郎
S18 前川 正和
S18 亀井 勝二
S18 辻 昌治
S18 押越 繁治
S17 寺田 種一
S16 佐藤 孝
S16 木村 繁治
S16 神谷 賢次
S15 岡村 英雄
S15 五十嵐助兼
S14 濵田 清治

S30 栄元 利彦
S30 勇上 隆司
S31 粟野 外治
S31 徳山 勉
S31 小川 清
S31 中野 修
S31 福岡 四郎
S31 寺前 章
S31 前西 勝治
S31 山村 欽也
S31 阿賀 芳勝
S31 高折 秀夫
S32 白川 清司
S32 森本 勝之
S32 佐伯 清
S33 南 美知夫
S33 立田 次郎
S33 高岸 節男
S33 田高田登二
S33 小田 瀧三
S33 潤隨 貢世
S33 西川 景朗
S33 辰見 忠治
S33 小池 明雄
S33 奥田 博成
S33 畑 昌三
S33 森 健容
S33 大角 実
S33 小川 和彦
S33 筒井 康雄
S33 石田 隆章
S34 久野 良夫
S34 佐々木 峻
S34 松浦 安夫
S34 吉田 繁夫
S34 永金 良夫
S34 古川 正照
S34 佐本 義一
S34 山田 宏美
S34 岡野 忍
S34 秋田 稔
S34 平澤 武
S34 柴田 輝雄
S34 塩釜 辰雄
S34 西原 悦男
S34 塩釜 辰雄
S34 浦東 武士
S34 東 輝一
S34 大野 泰宏
S34 塩釜 辰雄
S34 橋本 文夫
S34 高木 康行
S34 府川 敏夫
S34 川口 八朗
S34 杉原 高明
S34 米田 和正
S34 金市 一郎
S34 矢田 勲
S34 早川 幸三
S34 村上 喜信
S35 酒井 浄司
S35 霜田 勝敏
S35 西 義廣
S35 西田 克己
S35 長田 充晴
S35 寺前 章
S35 西 義廣
S35 中村 増一
S35 谷口松五郎
S35 白川 清司
S35 天野 利治
S35 大内 雅雄
S35 木下 政博
S35 宮崎 宗仁
S35 向井 章
S35 塩谷 正
S35 森本 榮三
S35 尾島 誌郎
S35 北村 雅司
S35 西川 景朗
S35 田高田登二
S35 小田 瀧三
S35 潤隨 貢世
S35 高岸 節男
S35 立田 次郎
S35 南 美知夫
S35 佐伯 清
S35 森本 勝之
S35 白川 清司
S35 高折 秀夫
S35 阿賀 芳勝
S35 山村 欽也
S35 前西 勝治
S35 寺前 章
S35 福岡 四郎
S35 中野 修
S35 小川 清
S35 徳山 勉
S35 粟野 外治
S35 勇上 隆司
S35 栄元 利彦
S35 田村 恭廣
S35 井上 圭司
S35 佐々木 基
S35 福本 満
S35 安井 宏一
S35 雁尾 幸男
S35 中川比呂志
S35 川本 英雄
S35 牧田 弘
S35 小西 了
S35 眞田 康弘
S35 山本 勝紀
S35 水口 洪二
S35 梶原 幹男
S35 池田 勝彦
S35 鍛冶 保一
S35 荒川 達夫
S35 居川 和敏
S35 重村 幸彦
S35 熊倉 和夫
S35 細坪 位光
S35 中村 文昭
S35 山本 昌弘
S35 小林 孝之
S35 小林 正治
S35 大槻 雅弘
S35 八木 孝夫
S35 青木 治雄
S35 平城 文夫
S35 中塚 誠一
S35 北村 雅司
S35 森本 榮三
S35 塩谷 正
S35 向井 章
S35 宮崎 宗仁
S35 木下 政博
S35 大内 雅雄
S35 天野 利治
S35 谷口松五郎
S35 中村 増一
S35 西 義廣
S35 西田 克己
S35 長田 充晴
S35 酒井 浄司
S35 霜田 勝敏
S34 早川 幸三
S34 村上 喜信
S34 矢田 勲
S34 金市 一郎
S34 米田 和正
S34 杉原 高明
S35 上田 弘
S35 木村 大成
S35 大谷 和正
S35 橋本 文夫
S35 塩釜 辰雄
S35 大野 泰宏
S35 高木 康行
S35 浦東 武士
S35 東 輝一
S35 吉田 繁夫
S35 永金 良夫
S35 古川 正照
S35 佐本 義一
S35 山田 宏美
S35 岡野 忍
S35 秋田 稔
S35 平澤 武
S35 柴田 輝雄
S35 塩釜 辰雄
S35 西原 悦男
S35 塩釜 辰雄
S35 河邊 榮一
S35 福味 進二
S35 中上 宗雄
S35 下村 俊一
S35 橋本 富夫
S35 杉原 勇
S35 中林 眞男
S35 工藤 六郎
S34 山下 一美
S34 久保 淑郎
S34 山崎 道夫
S34 千葉 誠三
S33 林 大行
S33 楊 根宝
S33 木田 哲彦
S33 平木 馨
S33 山岡 昭雄
S33 川端清二郎
S33 前川 正和
S33 亀井 勝二
S33 辻 昌治
S33 押越 繁治
S32 寺田 種一
S32 佐藤 孝
S32 木村 繁治
S32 神谷 賢次
S31 岡村 英雄
S31 五十嵐助兼
S30 濵田 清治

S34 川口 八朗
S34 府川 敏夫
S34 高木 康行
S34 大野 泰宏
S34 塩釜 辰雄
S34 橋本 文夫
S34 佐々木 守
S34 浦東 武士
S34 東 輝一
S34 吉田 繁夫
S34 永金 良夫
S34 古川 正照
S34 佐本 義一
S34 山田 宏美
S34 岡野 忍
S34 秋田 稔
S34 平澤 武
S34 柴田 輝雄
S34 塩釜 辰雄
S34 西原 悦男
S34 塩釜 辰雄
S34 松浦 安夫
S34 佐々木 峻
S34 久野 良夫
S34 若木 愿
S34 竹田 辰男
S34 山口 次男
S34 石田 隆章
S33 筒井 康雄
S33 小川 和彦
S33 道上 武男
S33 奥田 博成
S33 辰見 忠治
S33 井澤 眞司
S33 田中 進
S33 西川 景朗
S33 潤隨 貢世
S33 小田 瀧三
S33 田高田登二
S33 高岸 節男
S33 立田 次郎
S33 南 美知夫
S32 佐伯 清
S32 森本 勝之
S32 白川 清司
S32 高折 秀夫
S31 阿賀 芳勝
S31 山村 欽也
S31 前西 勝治
S31 寺前 章
S31 福岡 四郎
S31 中野 修
S31 小川 清
S31 徳山 勉
S31 粟野 外治
S31 勇上 隆司
S30 栄元 利彦

S35 田村 恭廣
S35 井上 圭司
S35 佐々木 基
S35 福本 満
S35 安井 宏一
S35 雁尾 幸男
S35 中川比呂志
S35 川本 英雄
S35 牧田 弘
S35 小西 了
S35 眞田 康弘
S35 山本 勝紀
S35 水口 洪二
S35 梶原 幹男
S35 池田 勝彦
S35 鍛冶 保一
S35 荒川 達夫
S35 居川 和敏
S35 重村 幸彦
S35 熊倉 和夫
S35 細坪 位光
S35 中村 文昭
S35 山本 昌弘
S35 小林 孝之
S35 小林 正治
S35 大槻 雅弘
S35 八木 孝夫
S35 青木 治雄
S35 平城 文夫
S35 中塚 誠一
S35 北村 雅司
S35 森本 榮三
S35 塩谷 正
S35 向井 章
S35 宮崎 宗仁
S35 木下 政博
S35 大内 雅雄
S35 天野 利治
S35 谷口松五郎
S35 中村 増一
S35 西 義廣
S35 西田 克己
S35 長田 充晴
S35 酒井 浄司
S35 霜田 勝敏
S34 早川 幸三
S34 村上 喜信
S34 矢田 勲
S34 金市 一郎
S34 米田 和正
S34 杉原 高明
S36 安田 俊雄
S36 山西 清彦
S36 黒田 健一
S36 新屋 修二
S36 坂下 裕一
S36 出立 末男
S36 落合 晃
S36 青野 勝利
S36 塚本 康英
S36 堀田 末秋
S36 楠根 忠士
S36 生地 謙一
S36 西尾 八信
S36 種草 寿明
S36 山田 卓雄
S36 石谷 瑩
S36 西口 正美
S36 植田 博
S36 川口 貴久
S36 高橋 富雄
S36 前川 勝行
S36 近藤 義雄
S36 塚 眞次
S36 辻盛 義三
S36 中澤 章
S36 稲田 稔
S36 佐脇 修學
S36 畠山眞一郎
S36 北谷 敦志
S36 小林 茂
S36 石嵜 武
S36 石谷 瑩
S36 山田 卓雄
S36 種草 寿明
S36 天野 利治
S36 大内 雅雄
S36 木下 政博
S36 宮崎 宗仁
S36 向井 章
S36 塩谷 正
S36 森本 榮三
S36 尾島 誌郎
S36 北村 雅司
S36 西川 景朗
S36 田高田登二
S36 小田 瀧三
S36 潤隨 貢世
S36 高岸 節男
S36 立田 次郎
S36 南 美知夫
S36 佐伯 清
S36 森本 勝之
S36 白川 清司
S36 高折 秀夫
S36 阿賀 芳勝
S36 山村 欽也
S36 前西 勝治
S36 寺前 章
S36 福岡 四郎
S36 中野 修
S36 小川 清
S36 徳山 勉
S36 粟野 外治
S36 勇上 隆司
S36 栄元 利彦
S36 都志 正淳
S36 井上 孝雄
S36 辻野 孝治
S36 横田 一弘
S36 不動 勝
S36 亀川 清吉
S36 柏木 正
S36 治良 輝男
S36 呉 武義
S36 山岡 鉄昭
S36 藤原 敏和
S36 松下 一雄
S36 吉谷 勝利
S36 小林 勉
S36 菊一憲司郎
S36 横山 弘毅
S36 戸梶 純司
S36 福本 実
S36 森 榮昭
S36 松村陽一郎
S36 金谷 明敏
S36 中村 秀樹
S36 石脇 修
S36 芦田 邦宏
S36 西口 正美
S36 植田 博
S36 川口 貴久
S36 高橋 富雄
S36 前川 勝行
S36 近藤 義雄
S36 塚 眞次
S36 辻盛 義三
S36 中澤 章
S36 稲田 稔
S36 佐脇 修學
S36 畠山眞一郎
S36 北谷 敦志
S36 小林 茂
S36 石嵜 武
S36 石谷 瑩
S36 山田 卓雄
S36 種草 寿明
S36 西尾 八信
S36 生地 謙一
S36 楠根 忠士
S36 堀田 末秋
S36 塚本 康英
S36 青野 勝利
S36 落合 晃
S36 出立 末男
S36 坂下 裕一
S36 新屋 修二
S36 黒田 健一
S36 山西 清彦
S36 安田 俊雄

S44 林 好治
S44 堀口 誠
S43 大瀬戸美満
S43 阪峯 薫
S43 阪尾大三郎
S43 松岡 成泰
S43 高見 康一
S43 山田 哲雄
S43 神田 昭男
S43 鈴木 昇
S43 岡田 久広
S43 小西 利隆
S43 柴原 延行
S43 中込 博文
S43 河田 喜一
S43 堀井 利治
S43 渡士 信義
S40 南村 吉秀
S41 海部 徹男
S41 浅野 和廣
S41 居内 鉄雄
S40 大西 嘉治
S40 上谷 好一
S40 小林 正一
S40 田辺 正喜
S40 浜上 保
S40 篠原 昌直
S40 前田 浩司
S40 白井喜代和
S40 小林 秀夫
S39 田中 敏則
S39 菱田 英男
S39 梅原 一男
S41 井上 正章
S41 西奥 文雄
S41 札場 博
S41 山本 浩之
S41 神戸 紀侑
S41 内藤 和男
S41 美内 照男
S41 原田 重雄
S41 玉川 照夫
S42 片山 雅己
S42 佐藤 邦夫
S42 青田 俊雄
S42 内藤 修
S42 溜井修一郎
S42 林 隆男
S42 光本 好雄
S42 西森 一雄
S42 友田 久方
S42 溝越 誠
S43 天野 次郎
S43 鈴木 昇
S43 岡田 久広
S43 小西 利隆
S43 柴原 延行
S43 中込 博文
S43 河田 喜一
S43 堀井 利治
S43 渡士 信義
S41 南村 吉秀
S41 海部 徹男
S41 浅野 和廣
S41 居内 鉄雄
S40 大西 嘉治
S40 上谷 好一
S40 小林 正一
S40 田辺 正喜
S40 浜上 保
S40 篠原 昌直
S40 前田 浩司
S40 白井喜代和
S40 小林 秀夫
S39 田中 敏則
S39 菱田 英男
S39 梅原 一男

S53 西村 次子
S53 高木 満
S53 市場 孝士
S53 田渕 精一
S53 前田 博文
S52 西川 和人
S52 田中 信良
S52 木村 庄一
S52 辻 通孝
S51 杉本 正之
S51 湯之上利導
S50 村松 廣昭
S50 奥野 治男
S49 北畑 正
S49 樋上 千壽
S49 岡野 和也
S49 織田 英男
S49 中瀬 知春
S49 米田 洋一
S49 表西 政秀
S48 吉田 潤二
S48 畑尻 幸一
S48 東口 進
S48 土手下正明
S48 福本 勉
S47 中山 俊治
S47 高橋 宏
S47 芝辻 直和
S47 森岡 保
S47 金谷 友晴
S46 高木 善知
S46 田中 壽一
S46 立田 龍助
S46 辻 修
S45 江南 利秋
S45 辻 肇
S45 宮本 正明
S45 市橋 守
S45 家里 正行
S45 由元 逸次
S45 合掌 宏
S45 岡崎 昭雄
S45 岡部 訓三
S45 倉 猛
S45 生田 博
S44 奥田 一美
S44 林 茂樹
S44 石原 秋夫
S44 安井 敏雄
S44 堀江 滋
S44 松本 茂昭
S44 加門 政行
S44 谷 聖一
S44 金井 章
S44 吉本 正志
S44 久富 明雄

H3 林 大覚
H3 吉本 智啓
H2 森脇 幸典
H2 寺岡 一光
H2 居川彰次郎
H1 秋山 紀博
H1 和田 修二
S63 岡村 和彦
S63 宝起 昭博
S63 北濱 達嗣
S63 佐藤 正剛
S63 赤坂 光浩
S63 大工裕一郎
S63 高島 仁章
S63 岡田 透
S62 井上 憲文
S62 河村 美雄
S62 義久 高司
S61 下北 久嗣
S61 竹本 勲
S61 上山 晃司
S61 森岡 秀行
S61 加藤 敏隆
S60 調 俊明
S60 村田 直隆
S60 西田 文彦
S59 小西 康彦
S59 望月 常彦
S59 小川 真也
S58 高木 満
S58 西田 守
S58 山本 忠史
S58 笠間 優雄
S58 大城 成憲
S58 有田 祐一
S58 河崎 裕一
S58 中吉 尚志
S58 丸岡 光弘
S58 為島 勝行
S57 西端 勝樹
S57 宮嶋 芳人
S57 河野 通宜
S57 鈴木 英孝
S57 玉置 正雄
S57 小島総一郎
S57 峰本 耕治
S57 長江 秀之
S56 金澤 一也
S56 伊藤日出喜
S56 棚家 雅一
S56 福岡 進一
S56 中村 祐一
S55 木村 浩行
S54 辻 明夫
S54 佐々木政博
S54 上出 昇栄

H3 大覚
H3 智啓
H2 幸典
H2 一光
H2 彰次郎
H1 紀博
H1 修二
S63 和彦
S63 昭博
S63 達嗣
S63 正剛
S63 光浩
S63 裕一郎
S63 仁章
S63 透
S62 憲文
S62 美雄
S62 高司
S61 久嗣
S61 勲
S61 晃司
S61 秀行
S61 敏隆
S60 俊明
S60 直隆
S60 文彦
S59 康彦
S59 常彦
S59 真也
S58 満
S58 守
S58 忠史
S58 優雄
S58 成憲
S58 祐一
S58 裕一
S58 尚志
S58 光弘
S58 勝行
S57 勝樹
S57 芳人
S57 通宜
S57 英孝
S57 正雄
S57 総一郎
S57 耕治
S57 秀之
S56 一也
S56 日出喜
S56 雅一
S56 進一
S56 祐一
S55 浩行
S54 明夫
S54 政博
S54 昇栄

H28 後藤 甚哉
H28 藤田紳太郎
H28 三井 太賀
H28 楯岡 敬介
H27 小川 友宏
H27 奥田 快
H27 宇賀 万喜
H27 北村 光
H27 杉本 未来
H27 前川 千明
H26 住吉 隆彌
H26 岡田 勇太
H26 高橋 奎介
H26 西岡 龍星
H26 西村 七斗
H25 杉本 貴成
H25 神田 浩志
H24 表口 岳史
H24 表口 宙史
H24 石島 大弐
H24 杉本 勇太
H24 中村 勇太
H24 生田 尚行
H24 西村 有斗
H22 内山 啓
H22 伊藤 一歩
H22 福井 洋佑
H22 山本 貴大
H21 櫻井八重子
H21 松村 衣穂
H20 川尻 利幸
H20 奥田 充
H20 奥田 喜昭
H20 西村 拓斗
H19 一柳 忠義
H18 坂根 真也
H18 占部 皓太
H17 山本 晃守
H17 木谷 昌輝
H14 坂根 賢一
H14 脇田 渡
H14 山中 一史
H14 山口 幹朗
H12 遠藤 雅也
H11 河合 雄介
H10 大木 喬
H8 竿下 浩子
H8 筒井 良樹
H7 延時 庸祐
H6 高橋 修一
H6 小河 元季
H5 大平 勇人
H5 山野 高志
H5 前木 慶生
H4 下釜真一朗
H4 城内 睦

多くの同窓会会員の皆様から
年会費をお振込みしていただき
ありがとうございました。
会員の有志には数年分をまとめて
高額のお振込をいただきました。
感謝申し上げます。
年会費は、同窓会の運営上
とても大切な財源になっています。
年会費をお忘れの方には
ぜひお振込願いますよう
何卒よろしくお願い申し上げます。

同窓会会長　寺前　章

※郵便局振込票を参考にお名前を掲載させていただきましたが、掲載漏れがあるかもしれませんのでご容赦下さい。

ご挨拶

大阪産業大学附属中学校・高等学校
校長　今田　悟

同窓会の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、日頃から本校の教育活動に対して多大なるご支援をいただき、誠にありがとうございます。

ほんの一部ではありますが、生徒たちの状況を報告させていただきます。平成二十八年度四月より新たにスタートさせた国際科グローバルコースでは、一年をかけて外国人留学生との交流プログラムを進めてきました。三月初めには、一年間の仕上げとして一泊二日のイングリッシュキャンプを京都で実施したのですが、生徒たちは活き活きとプログラムに取り組んでいました。また、活動の強化を進めている吹奏楽部は、これまで同様梧桐祭での演奏に加えて、体育祭や卒業式での演奏をはじめとして、外部のコンクールにも出場し、徐々にではありますが、いい結果を出してくれています。他にも運動部では、全国大会・近畿大会などへの出場を果たしたクラブがいくつもあります。チアリーディング部やダンス部といった女子生徒の活躍もめざましく、両クラブとも全国大会への出場を果たしています。地元地域からイベントへの出演依頼も増えてきました。文化部でもこれまで以上の結果を出してくれています。色々な分野で、生徒たちは頑張っています。

先に実施した平成二十九年度入試の結果、高校では、七百四十三名の入学生を迎えることになりました。当初予定していたクラス数を急遽二クラス増として対応することになりましたが、これも本校の教育方針に賛同いただいたからであり、何よりも生徒たちの様子が認められた結果であると思っております。

来年迎える創立九十周年に向けて、今後も本校の教育を充実させるために様々な取り組みをしていきたいと考えております。同窓会の皆さまには、母校を見守っていただき、引き続きご支援いただきますようお願い申し上げます。

たむらけんじの学校に行こッ！

毎日放送：バラエティ／情報番組
2016年8月29日(月) 13:55～17:50放送の内、当コーナーは17:21～放送

たむらけんじの学校に行こッ！のコーナーオープニング。今日は「大阪産業大学附属高等学校」。創立88年目で、1928年北区の兎我野町に創立した大阪鉄道学校が始まり。名前がかわって「大阪産業大学附属高等学校」となった。今回2つのクラブにお邪魔した。インターハイに出場を決めた伝統と歴史のあるウエイトリフティング部。もう一つは鉄道研究部。平成4年に男子校から男女共学となり、現在全校生徒は1,969人。

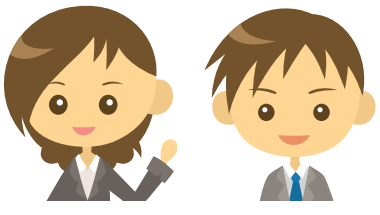
まずは全国大会常連のウエイトリフティング部へ。部では3人がインターハイ出場を果たした。ウエイトリフティングをやることになった理由を2年大川くんにきくと、父親がウエイトリフティングの選手（アジアチャンピオン）だったなどと教えてくれた。黒川さんに50kgのバーベルあげを見せてもらった。部内一の力持ちの大川くんに110kgに挑戦してもらう。大川くんはあげる瞬間に、晩ごはんのことを考えているなどと話し「邪念が入ってる」とたむけんに突っ込まれた。簡単そうに見えるが正しいフォームが大切らしく、たむけんは30kgのウエイトを自己流で持ち上げ、その後基本的なフォームを教わり、再度挑戦すると、簡単に持ち上げることができた。魅力がわかってきたというたむけんは50kgに挑戦、成功できたため60kgに挑戦するがダメだった。キャプテンや大川くんは将来の目標は東京オリンピックとのこと。今月6日に行われたインターハイではキャプテンが自己最高の総合5位、大川くんが140kgをあげ5位入賞を果たした。

続いては鉄道をこよなく愛するクラブへ。鉄道ジオラマを見た。「貨物列車が長い」とたむけんが言うと「最大26両」だという鉄道研究部の生徒が居た。文化祭に力を入れており「すげぇ」と言われるという。生徒それぞれのお気に入りは「雷鳥」「トワイライトエクスプレス」等と話した。鉄道好きになったキッカケを聞くと「運転士さんが手を振ってくれてかっこよかった、将来は運転士」「学研都市線の車両が格好いい！幼稚園の頃から好き！」等の答えが返ってきた。部長の谷くんは最も好きな485系ラストランを撮影するために宮城県の仙台駅まで足を運んだという。鉄道好きが講じて日本を飛び出して中国の車両を撮影しにいったという生徒も居た。行きたい駅を聞くと「小幌駅」「大阪の尼崎の間の塚本駅」だと話した。ということでJR塚本駅におじゃまさせてもらって皆の活動を見せてもらうことに。早速ベストポジションでカメラを構える鉄道研究部の皆。最高の瞬間を逃さぬよう真剣な表情でカメラを構える。ホーム内では構内アナウンスやメロディーを録音する音鉄の2人が。社内では乗り鉄の谷くんが椅子の座り心地を確認中。『今回で確信した僕は「鉄ちゃん」です!!』たむらけんじ。

大平サブローは「僕も鉄ちゃんだったからよくわかる、このレールがずーっと続いて札幌まで行ってると。つながってるんだと思ったらぐっとくる」と話した。三戸なつめは「このぐらいの子がグループ組んで悪さしてるとか言う事件もある中で、こんな子いたら良いなとも思う。ピュアでね」と話した。

幹事さん大募集中！

ただいま、同窓会幹事さんを募集しています。



連絡先　090-8826-3636(大谷)
090-2385-0689(田中)

募集人員：女子5名程度／男子5名程度
お世話の内容：年4回程度の出席(約2時間)

まもなく90周年
懐かしの学舎

1950年

1955年

1960年

1959年

協力：吉田写真館様

1965年
産大自動車工学部

1970年

1986年

1997年

2008年

2017年

大阪桐蔭高等学校同窓会発足

祝“第89回選抜高等学校野球大会 優勝おめでとうございます‼”

大阪桐蔭高等学校同窓会会長
三木 康生

私は大阪産業大学高等学校大東校舎一期生で、今年50歳になります。同窓会立ち上げのきっかけは、私が大学を卒業して一年くらいたった約26年前のことです。当時の先生から同窓会を発足するということで会長に推薦され、桐蔭同窓会は始まりました。当初は桐蔭の行事や学園の各行事には、私と数名の役員で参加するくらいの程度でした。

桐蔭も創立30周年が過ぎ平成28年11月３日に幹事会を開催し、大阪桐蔭高等学校同窓会を正式に立ち上げることとなりました。

我々同窓会は母校を今以上に盛り上げ、益々繁栄していくよう応援していきたいと思っております。

また、大阪産業大学附属高等学校同窓会、大阪産業大学校友会の諸先輩方と一緒に学園全体を盛り上げていく所存でございますので、今後とも宜しくお願い致します。

３月18日に
産大校友会、桐蔭中高同窓会、
産大附属高同窓会、
三校の合同親睦会が実現する。

NANKO
左官工事･建築リフォーム工事･
超高圧洗浄工事
南晃工業株式会社
代表取締役　一貫坂 彰
昭和47年普通科卒　ウェイトリフティング部OB会副会長
本　社：〒571-0065 大阪府門真市垣内町16-21
TEL:06-6901-1381／FAX:06-6901-1580
E-mail:info@nankokogyo.co.jp
URL:http://www.nankokogyo.co.jp/

昭和35年卒
片岡　満

キンキテクノ株式会社
（旧キンキテント）
テント・シート・カーテン・看板・懸垂幕
カーペット・暗幕・緞張・エクステリア
大阪市平野区長吉長原西四丁目二一二
電話　大阪（〇六）（六七〇八）三三五七代
FAX（〇六）（六七九〇）五四二九
奈良県北葛城郡王寺町畠田五―二〇―一四
電話　〇七四五（七三）六五六六番
FAX　〇七四五（七三）六五六六番

from 大道商事株式会社
解体工事･鉄鋼原料･産廃収集運搬処理
相談役　大道　進（昭和24年業務科卒）
Susumu Ohmichi
◆本社
〒660-0845
兵庫県尼崎市西高洲町21番地1
TEL.06(6416)0818(代)
FAX.06(6416)0808
携帯電話　090-8754-1620
URL　http://www.ohmichi.org
Mail　metal@ohmichi.org
◆東浜リサイクルセンター
〒660-0844
兵庫県尼崎市東浜町41-3
TEL／FAX.06(6419)3637

光 株式会社 光製作所
最高顧問　井上圭司
昭和35年 業務科卒

〒536-0023　大阪市東成区大今里南4丁目14の10
TEL:06(6974)8848 ／ FAX:06(6972)7288
TAIPEI OFFICE SHINI CO., LTD. 5TH FLOOR, NO-9, LANE 242, TZUEN-SHYAN STREET TAIPEI, TAIWAN, R.O.C
COLOMBO OFFICE HIKARI INTERNATIONAL LANKA(PVT)LTD. 189/4, DANBAHENA RD, MAHARAGAMA, SRI LANKA
〈経営理念〉我々は社会の光となります
金属加工、溶接・板金・プレス等
医療・美容機械部品　照明器具等製造

社団法人　全国警備業協会加盟
社団法人　大阪府警備業協会会員
株式会社 アルゴセキュリティー
代表取締役社長　赤嶺晴久
元大阪産業大附属高後援会会長
本　社　〒550-0002 大阪市西区江戸堀3丁目3番1号
TEL (06) 6479-5544番　FAX (06) 6479-5545番
直通携帯 090-3266-2109
E-mail : akamine@argo-security.jp
http://www.argo-security.jp/
《グループ会社》　株式会社サニーフューチャー
代表取締役　赤嶺陽介(平成9年国際情報卒)
〒152-0012 東京都目黒区洗足二丁目18番5号
洗足館101　TEL03-5724-3401

MUSH HIRO CO., LTD.
外車・国産・新車
中古車販売・ローン取扱い
東京海上日動・日新火災保険代理店
ムッシュ・ヒロ株式会社　〒536-0023
大阪市城東区東中浜8丁目3-28
TEL (06)6969-8754　FAX (06)6969-5505

スポーツ用品
のご用命は…
株式会社 大阪ホーマー
〒537-0021 大阪市東成区東中本２丁目９番28号
TEL：06-6974-8900 ／ FAX：06-6974-8901
《事業内容》
ボナンザ印野球用品の製造、卸及び販売
学校制定品販売

oyodo CORPORATION
株式会社 オオヨドコーポレーション
〒574-0041 大阪府大東市浜町 8-22
TEL：072-872-1861　FAX：072-872-1524
URL：http://www.oyodo-co.jp
総合建設業（建築・土木工事の設計施工）
衛生害虫防除・小動物及び鳥害対策・電力設備等防災対策事業
ゴルフ場運営事業

NEC販売特約店
IPテレフォンニーサーバ(UNIVERGE)、IP電話システム、
オフィスサーバー(Express5800)、LAN、
WANネットワークの設計、販売、施工、保守
タカギエレクトロニクス株式会社
《本社》　大阪市中央区北浜四丁目7番19号(住友ビル3号館)
TEL(06)6209-3331
《東京支店》　東京都千代田区内神田1丁目17番9号(Tcuビル)
TEL(03)6273-7361
《神戸営業所》　神戸市中央区海岸通5(商船三井ビル)
TEL(078)331-9701

14年M科卒　吹田市
濱田　清治
人名管理ご苦労様。私も外の校友会で組織を担当していましたが大変でした。クラスメートは全て遠い旅に出ましたが私は頑張っています。同窓会では最古参?

15年業務科卒　高槻市
岡村　英雄
くろがね巻頭で瀬島校長先生の写真に接し、在学中直接人文歴史を学び、日本についてニッポンかニホンか。ニッポンは「JAPAN」の影響かと、ニホンが正しい発音の様だと言われ、穏かな人なりを懐しんでいます。私も92才に達し、会費納入者名簿でも先頭から4番目でその健康に感謝の日々です。今後、産大校の益々の発展を祈願いたします。

19年機械科卒　大阪市
山崎　道夫
足、腰が弱って歩くのが大変です。まずまず生活しています。

20年一鉄土木科卒　大分県大分市
柴田昭三郎
芸能ボランティア活動1000回達成に大分市長から顕彰表彰を賜りました。一鉄魂の88才今も猶、世の為、人の為、意気軒昂で奮闘中です。

20年一鉄一土科卒　滋賀県高島市
冨士野欣一
肝臓施術后、歩行困難。

20年一鉄運輸科卒　広島県広島市
谷口　哲雄
毎年くろがねを頂いて当時のことを思い浮かべ心が若々しくなることを覚えます。有難うございます。私も88才、想えば昭16入学昭20卒業、瀬島校長先生、茅野、樋口、三浦先生の顔が浮びます。コークスの上を洗足で朝令、規律厳しく身が引き締る毎日でも毎日が楽しく伸びやか良い学校生活をさせて頂いた。

20年電気科卒　京都府京都市
杉原　勇
感謝。礼拝。

20年運輸科卒　愛媛県新居浜市
田坂　健次
御盛会をお祈りしています。

20年一鉄土木科卒　福岡県福岡市
橋本　捷齋
会費納入者の中で同級生の名前が7人も出ているのを見て元気でいるなとなつかしく、又うれしく思いました。

21年一鉄土木科卒　吹田市
中　鐵男
今までは妻の同伴をしておりましたが、今は一人での外出は禁じられる。弱い者同志が手をつないで互いを補い合って外出しています。

21年運輸科卒　大阪市
田中　肇
昭和20年学徒動員で南海電鉄で働きました。堺駅空襲で同級生2人?3人?が亡くなりました。当時の少年も今年米寿であります。

23年運輸科卒　堺市
畑　昌三
山の会で毎月近畿の山を歩いています。巒趨会（らんすうかい）でも毎月1・2回名所旧跡巡りをしています。また、毎年11月に開催される六甲全山縦走大会にボランティアで六甲山頂の一軒茶屋チェックポイントで、チェッカー業務に参加し、それぞれを楽しく頑張っています。

23年鉄中卒　兵庫県西宮市
白石　正昭
寺前章新会長の下、同窓会のますますの発展を祈念いたします。創立90年を期待します。

23年電力科卒　高槻市
米原　作治
現在86才になりましたが達者にしています。健康を神佛から頂くためにボランティアに励んでいます。

24年M科卒　大阪市
隅野　弘二
同期生の皆様御元気ですか。

25年中学卒　大阪市
河辺　栄一
S25中学卒のみなさん、いかがおすごしですか?

25年業務2科卒　兵庫県尼崎市
大道　進
月に5、6回ゴルフを楽しんでいます。昨年はエイジシュートを三回達成することが出来ました。今後も健康のためにゴルフは続けて行きたいと思っています。年会費は10年分前払いしてあります、調査して下さい。

26年業務科卒　三重県南牟婁郡
田間　貞雄
当日急に出張で山陰行きです。85才ですがまだ神戸駅の近くで英才教室を経営しています。又海と港と船の好きな会もしています。

27年普通科卒　守口市
木村　清
くろがね有難度うございます。同窓の皆様お元気ですか、関目の駅から長い道を通った日々を昨日の如く思い浮びます。

29年E科卒　枚方市
中村　順一
住所の判っている5名に連絡を取ったが結果は?Y・Mの二人はなしの…です。

29年機械科卒　大阪市
上殿　貞義
現在は元気で同窓会のお世話できていつまで続くか元気に頑張っています。

29年業務科卒　大阪市
小路　博美
81才になり少々ひざ痛があり外出が困難になってきましたので欠席します。

30年電気科卒　川西市
栄元　利彦
腰痛で歩行が困難になっておりますので総会は欠席します。

30年土木科卒　兵庫県篠山市
原　保司
くろがね有難うございます。毎年たのしみにしております。

31年機械科卒　枚方市
中野　修
昨年8月「人工膝関節」手術をした。現在は元気で日常生活しています。

31年業務科卒　兵庫県尼崎市
粟野　外治
今年も「くらがね」の送付ありがとうございます。当時を想い出しながら拝見しています。元気に過しております。

31年業務科卒　兵庫県西宮市
福岡　四郎
「くろがね」有難うございます。

32年電気科卒　京都府木津川市
太田　一雄
妻の介助で8年目、勝手乍ら欠席します…。

32年業務科卒　三重県名張市
高谷亜佐男
予定が入ってますので申し分けないです。ご盛会をお祈りします。

32年機械科卒　京都府八幡市
高折　秀夫
お陰様で毎日元気にしています。

32年機械科卒　堺市
吉原　成起
会報ありがとうございます。体調を崩し同窓会総会に出席できず残念です。柔道部に所属し高3で3段に合格し当時大阪で唯一人でした。なつかしい想い出です。現在7段です。

32年業務科卒　三重県伊賀市
梶川　巌
28年度総会おめでとうございます。母校の益々の発展を楽しみにしています。私の方は現在老人会の役を受けており当日は欠席をさせて戴きます。今後共宜しくお願い申し上げますと共に繁栄と発展を祈念致します。

33年業務科卒　兵庫県神戸市
立田　次郎
只今77才です。一応元気ですが2年前に初期ガン（胃がん）で内視鏡による手術をしてからはからだに特に食事に注意して、節制に努めています。走ることはしませんが歩くのには大丈夫です。神戸鉄道少年団長9年しています。1回滞っていますので2000円払込みます。

33年機械科卒　堺市
澗隨　貢世
S33年機械科3組のクラス会「さんさん会」毎年開催しております。ぜひご参加下さい。連絡先0722―297―9637（カンズイ）

33年業務科卒　枚方市
南　美知夫
ここ10年来、地域の自治会長をしておりますので、当日はボウリング大会を行ないますので、出席出来ません。悪しからず。

33年機械科卒　奈良県奈良市
西川　景朗
米を作っています（1町5反耕作）畑、野菜8畝。元気で毎日忙しく体を動かしています。「くろがね」ありがとうございます。総会のご成功をお祈り申し上げます。

33年機械科卒　三重県志摩市
辰見　忠治
「くろがね」発行される頃だなーと思っていた矢先に届きました。ありがとうございました。

33年業務科卒　東京都調布市
田高田登二
元気に毎日ランニング（5㎞）しております。くろがねありがとうございます。

33年機械科卒　大阪市
道上　武男
来年は友人を誘って参加します。

34年E科卒　千葉県柏市
山口　次男
卒業して58年。早、半世紀以上の歳月です。不思議なことに年令の重なりに比例して「当時の懐しい想い出も重くなってきました。「くろがね」を拝読する度に当時に戻れるものなら――と厚かましい心境です。「くろがね」に感謝。

34年機械科卒　滋賀県湖南市
浮田日出男
4月29日にオープンしました。京都鉄道博物館へ（5月5日）見学して来ました。

34年電気科卒　豊中市
佐々木　守
くろがね発行ごくろう様です。楽しみにしております。母校の益々の発展を願っております。

34年業務科卒　大阪市
大野　泰宏
早いもので、四捨五入すれば80才いやはや、まさに〝人生特急〟ですね。これからも「人生特急」に乗って自分の意のまゝにやりたいものです。「人生一回限り」少しでも世のため人のために尽したいものです。

34年業務科卒　和歌山県西牟婁郡
吉田　繁夫
母校の益々の発展をお祈りします。

34年E―1科卒　滋賀県大津市
川口　八朗
今年こそ、元気に「34会」に参加して大騒ぎできるのを楽しみにしています。

34年業務科卒　大阪市
杉原　高明
くろがね楽しみにして居ります。有り難とうございます。未だ現役で頑張って居ります。増々の御発展お祈りして居ります。

35年業務科卒　奈良県奈良市
水口　洪二
「くろがね」送付有難う御座居ます。瀬島源三郎校長をなつかしく思い出します。母校の発展を祈っております。在校生の皆さん頑張って下さい。

35年機械科卒　奈良県生駒郡
福本　満
S35卒の鉄研部の皆々様、お変りございませんか?私、今病後の治療で病院通いにつとめています‼

35年土木科卒　高槻市
森本　榮三
日々、お医者さんのお世話になっています。一日も早く元気になりたい気持ちの毎日です。

35年電気科卒　阪南市
木下　政博
幹事の皆様ご苦労様です。

35年土木科卒　大阪狭山市
向井　章
会報ありがとうございます。幹事の皆様さんには、ご苦労をお掛けしております。今回はやっと出席が出来ることが楽しみですが、35年卒の方と久振りに懇親会を楽しみにしております。

35年電気科卒　京都府京都市
辻川　寿浩
年を重ねる毎に、色々体調に変化があり故障が出て参ります。なんとか頑張っております。総会が盛会でありますよう祈っています。

35年業務科卒　滋賀県大津市
木村　大成
くろがねに近況を記載されていますが伝言板の様に、活用して親交を深められると沢山の参加が得られると思います。

35年業務科卒　京都府木津川市
大谷　和正
お四国お遍路を続けています。中先達になりました。
中学・高校と6年通った学校に少しでも恩返しと?
同窓会に入って8年が過ぎました。
「くろがね」作成、「定期総会」難しいことばかり。卒業生の多くの皆さん応援をよろしくお願いいたします。

35年業務科卒　鳥取県米子市
長田　充晴
山陰の米子にて老夫婦2人の余生を過ごしております、「くろがね」を見るのは自分史の頁をめくる感じで楽しみにしております。よろしくお願いします。

35年業務科卒　豊中市
鍛治　保一
「くろがね」有難う御座居ました。母校の発展と皆様方のご活躍を祈っております。

35年電気科卒　大分県竹田市
入江　唯政
出席予定していましたが、熊本地震（熊本、大分）発生により、延々と毎日毎日の地震に見舞われまして、自宅の裏山が地クズレ発生となり、不安の毎日ですが今後もいつ発生（震度の大きいユレが）するかが、わかりませんが、待ちきれず改修工事を6／23～始めました為欠席となりました。相済みません。

35年業務科卒　京都府京都市
平城　文夫
（くろがね）何度も読み返しました。ありがとうございます。総会楽しみにしています。

35年業務科卒　大阪市
中村　文昭
心身共に健康な老人力の維持。

35年業務科卒　奈良県奈良市
水口　洪二
「くろがね」いつも楽しく拝見しております。

35年機械科卒　高槻市
中川比呂志
S35年当時の先生で今も元気な人々は鉄研部（林）（石田先生）
35年機械科卒　奈良県生駒郡
福本　満
S35卒の鉄研部の皆々様お変りございませんか?私、今は病後の治療につとめております‼

35年M科卒　鳥取県鳥取市
山本　勝紀
くろがねで母校の発展と会員皆様のお元気を喜んでいます。

36年業務科卒
くろがねの絆に添ひし躑躅かな　いつもホッと一息、灯のように拝読しています。ありがとうございます。
京都府久世郡　**黒田　健一**

36年電気E2科卒
36年電気E2科卒の皆々様お元気ですか。私は体力の衰えを感じる今日此頃ですが趣味の陶芸を通して創作活動を楽しんでいます。
埼玉県所沢市　**堀田　末秋**

36年電気科卒
元職場（大阪市交通局）の退職会の歩こう会、中学校の同級生の歩こう会、交通局の友達との一パイ飲みとカラオケ会に頑張っています。
河内長野市　**谷　博文**

36年E科卒
「くろがね」毎年楽しみにしています。S36年電気科の皆様お元気ですか。私は土曜日のカラオケ会にいって楽しんでいます。皆さまによろしく。
貝塚市　**出立　末男**

36年業務科卒
くろがねの　絆に添ひし　躑躅かな　いつもホッと一息灯のように拝読しています。
京都府久世郡　**黒田　健一**

36年M科卒
39年卒の梅原一男さんの近況を、くろがね、凡友誌上で拝見しております。産大で実験レポートの提出でお世話になったことがなつかしく思います。
奈良県香芝市　**西尾　八信**

36年電気E2科卒
平成28年同窓会出欠はがきに近況を記載しました。
埼玉県所沢市　**堀田　末秋**

37年機械科卒
〝くろがね〟を楽しく読ませて頂いています。母校の益々の発展を願っております。
京都府宇治市　**前川　勝行**

37年土木科卒
鉄高卒業（お世話になり）後、そして社会へ。幾多の艱難辛苦に遭遇。しかし、今「終の住処」において顧りみれば、とても懐かしい想い出に過ぎない。
京都府長岡京市　**中澤　章**

37年業務科卒
いつもご連絡をありがとうございます。楽しみにしております。大変遅くなりました。先日同級生の葬式に出席しましたが年を老いる事は自分を含め友人（学友）も失う年代になったことを実感致しました。
高槻市　**植田　博**

37年業務科卒
「くろがね」送付ありがとうございました。杉本先生、B―3の皆さん、いかがお過ごしですか。毎年有志だけで同窓会を開いています。1人でも多く集いたいので連絡を取り合いたいと思っています。
兵庫県三田市　**小林　茂**

37年土木科卒
毎年会報楽しく読んでいます。ますますの発展をお祈りしています。
泉南郡　**佐脇　修學**

38年商業科卒
昭和38年商業科の担任の先生の住所、学友の住所と連絡先をお知らせ下さい。呉々もお願いします。
大阪市　**福本　貞夫**

38年機械科卒
今年も「くろがね」有難うございました。会報が大変見やすくかつ、尽山の記事が満載され楽しく拝見しています。特に10頁に掲載の鉄高の校歌をくちずさみながら学生時代を懐しく想い出しています。又、柔道部での稽古の汗は今は思い出の一つです。では、今後共「くろがね」の益々の充実と母校の発展をお祈りいたします。
吹田市　**戸梶　純司**

38年業務科卒
くろがね便りうれしい限りです。校歌なつかしく口ずさみました。
枚方市　**中村　秀樹**

38年業務科卒
担任の小田先生に進路相談等でお世話になり近畿大学卒後国鉄、JR西日本に進みました。小田先生有難うございました。
高槻市　**芦田　邦宏**

38年業務科卒
毎年くろがねありがとうございます。新会長の基増々の発展をお祈りします。
高槻市　**福本　実**

39年電気科卒
健康で過ごしています。
大阪市　**宮本　知良**

39年電気科卒
同窓生の皆様へ順調に年がいってます。体に注意して健康で。
大阪市　**吉谷　勝利**

39年機械科卒
私も70才になりました。「くろがね」を拝読して居りますと大先輩方が元気で活躍しているので、負けない様にしたいと思っています。
三重県津市　**梅原　一男**

40年（定）自動車科卒
盛会をお祈り致します。
岡山県玉野市　**小林　秀夫**

40年業務科卒
「くろがね」の送付有難うございます。母校の益々のご発展を祈念いたします。
大阪市　**白井喜代和**

41年電―18科卒
いつもお世話になりありがとうございます。「くろがね」楽しみしております。
兵庫県伊丹市　**南村　吉秀**

41年自動車科卒
奈良県北葛城郡　**武藤　一夫**
いつも、くろがねの送付いただきありがとうございます。

42年自動車科卒
毎日目標を持って生活することが健康につながると思い、アルバイトをしています。
東大阪市　**西田　和明**

42年自動車科卒
現在枚方市には居らず、寝屋川堀溝2―9―22に居ります。産大職員であったマヤ君とは当時のⅢA2の同窓会で会います。光本君も一緒です。
寝屋川市　**中條　要**

42年機械科卒
くろがねありがとうございます。趣味の水引工芸品に凝っています。
東大阪市　**内藤　修**

43年土木・建築科卒
来年度から時間に余裕が出来そうです。鈴木様同窓会どうでしょうか。中込様クロガネで確認会いたいですね。
守口市　**河田　喜一**

43年機械科卒
卒業以来数人の方と今も交流、一年に二、三回集いもありますが、療養されている方もでてきました。
大阪市　**小松　照久**

43年機械科卒
青春時代を思い出します。けど、今も青い春ですけど…。今は、合気道と美術活動にいそしんでいます。
兵庫県加古川市　**西田　管男**

44年電気科卒
年一回「くろがね」を拝見して、思い出しております。同級生の皆さん元気にしてますか？
兵庫県伊丹市　**林　茂樹**

44年機械科卒
46年ぶりのプチ・クラス会（2015・11・21）を開催。森本先生を囲んで、わずか3人（石田・森下・久富）と非常に淋しいクラス会となりましたが、当時の写真等を見ながら思い出話しに花が咲き、先生もにこにこでした。森本先生、いつまでもお元気で…。また、お逢い出来る日を楽しみにしています。
守口市　**久富　明雄**

44年（定）自動車科卒
海外・出張の為、出席出来ません。
豊中市　**春山　幸一**

44年業務商業科卒
母校の益々のご発展を祈念しております。家内と熊本震災へボランティアに行って来ました。体の動くうちは、奉仕しようと（私で出来ることを…!）家内と話しております。
奈良県生駒市　**林　好治**

45年土木科卒
年会費10年分支払いました。
茨木市　**市橋　守**

45年D科卒
福島県、相馬港で、防波堤（被害）復旧工事、32ｔテトラポッド据付工事を、施工しています。「つなみ」の力は、「人」はかなわないものです。自然は、馬鹿にできません。
神奈川県横浜市　**由元　逸次**

47年普通科卒
去年高校同級生と一泊旅行に行きました（大井川鉄道）久しぶりにSLに乗りました。
兵庫県宝塚市　**宮嶋　芳人**

47年土木建築科卒
元気でしています。
東大阪市　**寺内　正年**

47年電気科卒
同窓会幹事をさせて頂いています。少しでもお役に立てるようにがんばりますのでよろしくお願い致します。
堺市　**中山　俊治**

47年普通科卒
いつもお世話になりありがとうございます。
堺市　**金谷　友晴**

48年自動車科卒
還暦も過ぎ、髪毛も無くなりました。一度は同窓会に出席したいと思っています。
交野市　**北野　秀昌**

49年自動車科卒
故田畑先生、故園田先生にお世話になりました。私も60才、第2の人生です。JR・私鉄で仕事があれば紹介下さい‼
兵庫県神戸市　**清水　康治**

49年普通科卒
同窓会総会に一度参加しようと思いつつ、今年も叶わず、来年こそはと思い願っています。役員の皆様にはお世話になりありがとうございます。
奈良県橿原市　**岡野　和也**

50年電気科卒
現在、介護の仕事しています。介護福祉士となりエバーライフ加島でW・C（ワーカー）として頑張っています。
大阪市　**田中　道廣**

51年E科卒
長男、京大大学院をぶじ卒業しました。もうすねも細くなりましたがなんとかがんばってます。
大阪市　**芝村　義夫**

51年電気科卒
今年次女も入学し親子三代お世話になります。
大阪市　**杉本　正之**

51年普通科卒
母校の益々の発展と皆様のご多幸を心よりお祈り申しあげます。
兵庫県西宮市　**玉置　正雄**

52年普通科卒
今年の目標はスキューバダイビングの資格を取得し美しい海に潜り海中散歩をすることともう一つはパラグライダーにも挑戦したいと思っております。
大阪市　**西川　和人**

52年普通科卒
西成区のスポーツすいしん員になってます。ただの一員です。青少年福祉員はもう四期役しております。
大阪市　**木村　庄一**

57年普通科卒
スポーツ推進員として二期目に入ります。これからもよろしく。
池田市　**峰本　耕治**

笠井先生、とりあえず、お疲れさまでした。ひき続き、ご活躍、応援しています。「一期一会余情残心」

58年商業科卒
同窓会の益々の発展をお祈りいたします。
兵庫県伊丹市　**大城　成憲**

60年E科卒
産大高の益々のご発展をお祈りいたします。
大阪市　**西田　文彦**

63年普通科卒
「くろがね」楽しみにしております。同窓会の発展をお祈りします。
東大阪市　**岡村　和彦**

H9年普通科卒
昨年4月の統一地方選挙で守口市議会議員に初当選致しました。母校で学んだ「偉大なる平凡人たれ」この言葉を忘れずこれからも頑張って参ります。
守口市　**阪本　長三**

H20年国際特進科卒
2人分一緒に送ります。
京都府京都市　**奥田　喜昭・充**

H21年国際進学科卒
防衛省でやっと慣れましたが国際状況のゆえ、気持ち穏やかではありません。偉大なる凡人たれのもと日々努力しています。
堺市　**櫻井　継典**

H25年普通進学科卒
高校を卒業して、早や4年目、来年の3月は卒業です。夢に向かって、前進あるのみです!
大阪市　**石島　大弐**

H26年普通特進A科卒
佛教大に通い始めて早3度目の春が過ぎました。3年生になり人生の大きな節目である就職にもぼちぼち気持ちを向けて人生設計を考えていきたいと思います。
大阪市　**西川　海**

H28年普通科卒
大阪産業大学にてラクロス部に入部。
大阪市　**後藤　甚哉**

年は昭和の早い方ですが元気に日々過していますす。昭和2年です。今はおかげ様で元気です。お世話様に成ってますがよろしくね。
高槻市　**桑田　広子（ご家族）**

❀❀❀❀❀❀❀❀❀❀

訃報
（敬称略）

心から
お悔やみ申し上げ、
ご冥福を
お祈りいたします。

20余年にわたり同窓会会長を勤められ当同窓会に多大な御尽力をなされました前会長の村上末治様が平成28年4月に御逝去されました。

長年の労に感謝すると共に御逝去を悼み御冥福を心よりお祈り申し上げます。

S9卒　染谷　数雄
S11卒　福永　鎰郎
S12卒　南部　七郎
S14卒　入場　進
S15卒　郷田　明
S17卒　濱田　忠秀
S18卒　村上　末治
S18卒　押越　繁治
S18卒　西澤　憲三
S18卒　伊東昭二郎
S19卒　佐々木文治
S19卒　沢田　皓一
S19卒　山下　一美
S20卒　平野　重雄
S20卒　西口　博千
S20卒　胡内　晟
S20卒　大畑　司郎
S20卒　鴨井　義弘
S20卒　池本　辰夫
S20卒　武村　義一
S20卒　渡部　肇
S20卒　平野　重雄
S20卒　堀江　克己
S21卒　棚原　憲明
S22卒　小林　藤男
S23卒　田中　正男
S26卒　山下　幸一
S26卒　林　富三
S27卒　寺井　秀雄
S29卒　三浦　竹男
S30卒　太田　善三
S30卒　前田　茂一

S31卒　溝端　優一
S32卒　上田　好弘
S33卒　松浦　俊郎
S33卒　吉川　昭
S33卒　中尾　匡伸
S33卒　寒川　優
S34卒　田中　聖男
S35卒　深萓　嘉也
S37卒　西仲　武
S37卒　尾崎　吾郎
S37卒　服部　忠篤
S40卒　渡士　信義
S40卒　加島　喜一
S41卒　山本　貢
S41卒　中村　宗幸
S42卒　福田　修
S42卒　都倉　繁男
S43卒　豊嶋　隆夫
S43卒　西村　一夫
S47卒　上田富士夫
S48卒　関本　俊広
S51卒　道上　元晴
S51卒　楠木　義晴
S53卒　高山　秀夫
S60卒　金田　茂典
S61卒　仁木　保誠
S62卒　西岡　慈生
H2卒　野村　賢治
H2卒　坂本圭志郎
H3卒　西村　和弘
H4卒　田口　正則

クラス会 同期会

35B2食事会

平成28年最後の食事会を 12月18日に開催しました。

午前11時に京阪線「伏見桃山」駅と近鉄線「桃山御陵前」駅に到着集合して徒歩で目的地「黄桜」迄は僅かな距離ですが、京都伏見と言えば「坂本龍馬」「寺田屋」の史跡を歩こうと伏見界隈を散策。寺田屋は伏見旅館の前身で今は博物館になって居ます。

1862（文久2）年、島津久光の命により薩摩藩の尊王攘夷派が関白九条尚忠と京都所司代酒井忠義の殺害を企て結集したが9名が殺害された。坂本龍馬が伏見奉行所の捕り方に取り囲まれ、のちに妻となる「おりょう」が風呂から飛び出し、裸で報せたお陰で窮地を脱した。（坂本龍馬襲撃事件）この2件の事件が寺田屋事件で史跡の庭園が所在してます。

このような道中観光と「黄桜」の工場内に入って酒蔵内でお酒の古今酒造の製造工程を見学して来ました。

寺田屋史跡

坂本龍馬史跡

今年も後わずかとなり、申年の選ばれた漢字は「金」でした、リオ「金」メダル・東京都都知事選で女性知事誕生・トランプ大統領当選・このような世相でしたが、来る年は酉年・健康で大いに羽ばたこう。

「35年B2」の仲間は今年も12回いろいろな場所での昼食会、170回目での開催も毎月続き、同級生が元気で過ごしている事に安堵している昨今。時には先輩の寺前会長や小池会計監査の参加もいただいています。

大阪産大附属高校同窓会の皆さん一度覗いてみませんか?。

尚、写真は小池会計監査から拝借致しました。

参加メンバー

昭和40年卒同期会

同期生と一緒に総会・懇親会に参加しました

私たちは昭和40年電気科を卒業させていただいた同期です。

すでに満70才を超えた仲間です。元気にやっています!

2年に一度くらいのペースで集まり同窓会を楽しんでいます。今回は私が同窓会懇親会・総会の役員メンバーであり、実のところ無理言って同期に頼んで出席してもらいました。

同期会にはいつも10名以上集まりますが、今回は所用がかさなり5名になりました。テーブルは各約10名程度ですから同期会を兼ねて出席は可能です。

この一番のメリットは、母校が今どのように発展しているのかその状況を校長先生から直に聞けることです。現役のクラス担任が出席される同窓会であればある程度担任の先生から学校の状況が聞けますが、でなければ学校の内容はなかなか知ることは出来ないと思いますので、定期的に同窓会をされておられる卒業生は2~3年の間隔で総会・懇親会にもぜひ顔を出してください. 今年の総会（平成29年6月11日 シェラトン都ホテル大阪で開催）は来年の創立90周年のこともありますので参加して情報をじかに集めてください。

よろしくお願いいたします。

文責：**田中　一夫**

3Cクラス会

平成28年7月11日~12日は1泊2日で石川県加賀市の山中温泉よしのや依緑園で開催しました。

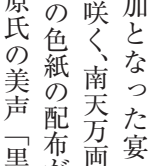
参加者は前回と同じ6名ですが宴会とカラオケで大盛況でした。

翌日は鶴仙渓遊歩道のこおろぎ橋・不動滝・芭蕉堂……を一時間あまり散策し旅館を11時すぎ出発し特急サンダーバードの車内で昼食し帰路に着きました。

次回は平成30年度（喜寿になりますので）記念の開催を四国方面で行う予定です。

S35年3C卒業　**山本　昌弘**

S47年E2クラス会



高校卒業後、中山がクラスの仲間に呼びかけを行いクラス会を実施してきました。

今回は、60才の節目に集まる予定が少し遅れて開催をしました。年末なので参加人員が少なく寂しかったですが楽しく時を過ごせたことが良かったです。

また、60才をお互いが元気で迎えることが出来、感謝しています。

次回は、1泊2日の温泉旅行を企画する予定です。

くろがねを見て参加したい方は事務局までご連絡をお待ちしています。

代表幹事　**中山　俊治**

三四会

今年も鉄高昭和34年E科卒（34会）の老人11名が元気?に、リバーヒル大石（大津市）に参集いたしました。

従来ならば定刻になり次第乾杯の一声がかかるのですが、乾杯の前に残念ながら悲しい報告をすることになりました。級友の一人が身体の調子が良くないとは聞き及んでいましたが、この8月に逝去との連絡がありました。ご冥福を祈り黙祷捧げ乾杯に移りました。

この34会（同窓会）にも再々出席されて飲み明かし・語り明かしたことや、ゴルフで一緒にラウンドした事が昨日、今日の様に思われます。

在りし級友との昔話等、お互いの近況話に時間の経つのも忘れ、飲み・語り合いました。翌日は石山寺へ参拝し来年の再会を約束して散会となりました。

来年我々は喜寿を迎えますが、健康で元気に過ごして幽かに見える傘寿目指して頑張りませんか!?

S34年電気科1組卒業
（三四会幹事）**松浦　安夫**

電気科3組の同窓会

昭和40年電気科3組の同窓会を11月6日（日）パノラマスカイレストランIMP26階（京橋）で開催しました。

案内状は菅沼先生以下32名に出しましたが、残念ながら12名の参加となりました。

菅沼先生は、急遽、検査入院となり、欠席しますと。残念な連絡でした。今回は、私たちも古希を迎える年となり、記念として開催しました。

午後1時から開始、代表幹事平井君の挨拶、栃崎君（同窓会会長、元生徒会長）の進行で始まり、西尾君の乾杯の発声で宴会を開始しました。

宴も進み少し酔いが回った頃に各人の近況報告を行うよう栃崎君の進行で始まり、各人の最近の出来事、家族の話（孫の世話など）、まだ仕事は現役と話は尽きませんでした。（年齢から病歴、体調の話が一番盛り上がりました）。

3時間の時間も短く感じられるほど盛り上がりましたが時間となり、代表幹事平井君より前回までの会計報告の発表。2年後の同窓会開催を目指すことを確認しました。又、菅沼先生のご健康を参加者全員で祈念してお開きとなりました。

S40年卒業　電気科3組
世話人　**寅丸　登資**

小田先生を囲む会

本年、11月20日（日）12時から、日本料理「楽待庵」において小田先生を囲む会を開催いたしましたが、恩師が風邪のため体調不良と言うことで欠席されましたが、十五名の参加者によって会を始めました。幹事の小西氏の開会のあいさつに続いて近藤氏の乾杯で宴が始まりました。

恩師が不在ではありましたが参加者が各々近況状況の話題や国際情勢、体調管理方策の話で場を盛りあげました。季節の料理に舌鼓を打ちながら楽しく過ごすことができました。

会の最後に次回の幹事役を指名し、年明けに小田先生を囲んで新年会（1月21日（土）に開催予定）を開催することを決定し解散となりました。

「小田先生を囲む会」新年会の報告

1月の暦で、大寒の20日は全国的に寒波が襲い雪害が発生した。その翌日の21日は大阪では、穏やかな気候に恵まれました。旭区清水の「スナック三起」において、正午から14時迄貸切り状態にしていただいて小田先生を囲む会の初めての新年会を14名の会員が集まり開催しました。

世話役を引受けてくれた、梶原氏が進行役を担当し、学校入学以来60年間、我々と関係を結んでいただいた恩師への感謝の言葉で開会を告げた。その後小西氏が花束の贈呈を、行った。小林氏の乾杯の発声で新しい年の会合を宣じた。小田先生からは、十一月の会合は体調を悪くして不参加となった宴への謝辞があり「庭に咲く、南天万両、今日も迎春（はる）」の色紙の配布がありました。

梶原氏の美声「黒田節」に会わせて、小田先生が舞を披露して下さいました。

その後は、参加者が各々美声を披露し、会場を盛り上げて、有意義な時間を過ごすことができました。

眞田　康弘

『くろがね』と私

参与　S25年中卒　河邉　榮一

現 同窓会総会の司会役

『くろがね』45号をお届けします

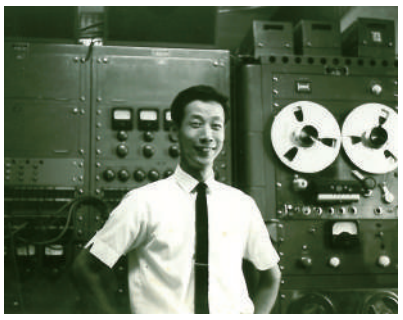
同窓会の役員になったいきさつは、同窓会の世話役をされていた恩師、井元先生の要請からです。いつの頃だったか忘れてしまいました。

「会報」はしばらく発行されていなかったようでした。『くろがね』が再発行されることになりました。今年で45号まできました…。

わたしが「くろがね」編集に責任者として参加したのは前会長の村上さんが会長に就任されたときからです。いまは、副会長の田中さんが編集責任者として活躍され、紙面が一層素晴らしくなり喜んでいます。

寺前さんが新会長に就任されましたが、同窓会の活動は「くろがね」の発行、多くの出席者のもとでの総会開催のための作業が柱となっています。

現在のスタイルで発行することになった当時は、『くろがね』発行準備のための「合宿会議」を開催したり、寄せられた原稿を「原稿用紙に書き直して見出しをつける」「紙面用紙に原稿の貼りつける」まで大変な作業を手分けしてすすめ、印刷所に渡していました。いまではとてもできない作業量です。「ようやったなぁ」と思います。



スタジオ　中継盤操作中

近年は、印刷会社に編集作業をお願いするようになり作業量はかなり減りましたが、それでもかなりの作業量です。こうして出来上がった「くろがね」を見たときの喜びは、昔も今も変わりません。この満足感は編集員の醍醐味ではないでしょうか。

鉄道マンの夢が放送マンになりました

わたしは新制中学校一期生です。入学当時の校名は「大阪第一中学校」でした。鉄道マンになることが夢でした。実習や製図という専門学習がありました。

戦後の混乱期で教科書は先輩が使ったものを頂いて勉強していました。

鉄道マンになる夢は、機関車の電化が進み消えました。こんどは船乗りになって世界へ行こうと夢がかわりました。通信士になるため東亜電気通信高校（現在の電気通信大学付属高校）に進学しました。通信士は国家試験に合格しなければなりません。国家試験受験に失敗して船乗りになる夢はなくなりました。

高校卒業時は戦後の復興期と重なり、3年生の三学期初めには就職先が決まっていました。学校での勉強ではなく就職先での仕事がはじまりました。

テレビの試験放送が始まったころで、就職先は国産のテレビ受信機をつくる「研究所」でした。ここでの仕事で、中学生のときに学んだ製図の勉強が生かされたのです。

当時テレビ技術は最先端技術でした。テレビが一般家庭に普及されるまで、この技術力のおかげで職場では大いに優遇されました。

録音スタジオにて操作中

大阪駅前
サテライトスタジオ

テレビの普及がすすみ製造技術から修理技術へと仕事の内容がかわりました。テレビ製作と保守サービスの仕事は3年間ぐらいやりました。

民間放送ラジオ・テレビ局が全国に誕生したとき、研究所時代の友人から声をかけられ、放送局開局準備の仕事に転職することになりました。

「ラジオ大阪」で働くことになりました。はじめ音響技術という仕事をしていましたが、病気なって職種を変えることになりました。デスクワークが多くなり、2週間に一回、国会中継の仕事もやることになりました。

今ではインターネットでいつでも国会の模様を見ることができますが、当時は終日審議のやり取りを全国の放送局へ中継していました。国会議事堂内の映像がテレビでながれると、いまも懐かしく現役時代を思い出しています。

60歳で年金生活者になり、以後ボランティアの仕事に現役時代の技術がさまざま生かされて、頼まれ仕事を楽しくさせていただいております。

今年82歳になりました。がくんと体力が落ちました。でも、いまもときどき役員会に出席し「小言」を言わせていただいています。これからもよろしく…。（2016年12月）

高校時代のクラブの思い出

S50年機械科卒　土岐　恭生

大阪鉄道高等学校では、2つの文化クラブに所属しておりました。機械科ということもあり、1つは、「計算尺クラブ」です。今では、計算尺と言ってもわからない方も多いのではないかと思いますが、当時は、競技大会もあり、部員もそこそこいたように記憶しております。字のとおり計算する尺ですが、30センチ位の物差しにカーソルというものが付いており、それをスライドさせて掛け算や割り算を行い、大雑把に計算して有効数字を求めるというもので、関数や指数、対数を求めることもできます。競技大会では、3分間で有効数字をいくら回答できるかを競いあったりしていたことも懐かしい思い出になっております。

もう1つは、「ESSクラブ」です。英会話が好きで入部したと言うよりも、たしか入部案内に「他校のESSクラブとの交流もある」との文字に目がとまり、ESSは女子生徒が多いのでそれで入部したようなものですから、まったくと言っていいほど英会話が上達することはありませんでした。それでも文化祭ともなると、体育館で英語の演劇を披露しますので大変な練習でありました。長いセリフを覚えるのが大変で、忘れた部分は適当にしゃべっていたのではないかとの記憶もあります。2つのクラブを掛け持っておりましたが、良き先輩方に育まれ、様々なことを学び、訓練を受けさせていただいたことは、その後の自身の成長に大きな影響を与えていたのだと今では感謝致しております。

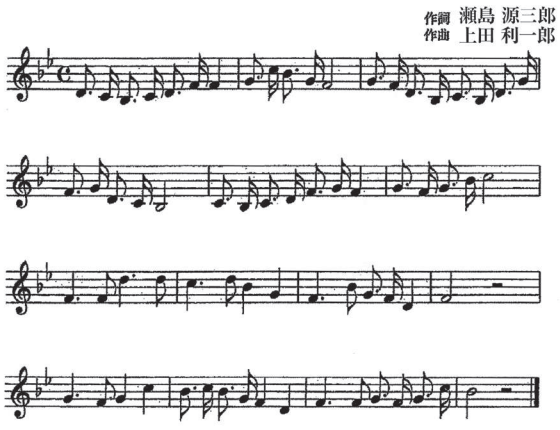
大阪市議会議員として

日本の経済は、いわゆる「アベノミクス」による経済政策の断行を受け、景気については緩やかな回復基調が続き、個人消費も総じて底堅い動きとなっております。また、雇用情勢も改善している状況にあるのではないかと考えております。大阪においては、多くの外国人観光客が訪れ、そのインバウンド効果も出てきており、一部においては活気が戻りつつあります。

しかし、一般生活の中では景気回復を実感できるところまでには至っておらず、中小企業の皆様も依然として厳しい経営状況を強いられています。

なすべきことは、市民の皆様が景気回復の恩恵を実感し、安心して暮らせるよう、大阪をさらに魅力あるまちへと発展させる施策を充実させていかねばならないと考えております。そのため、大阪経済の発展に向け、観光施策や国際競争力の強化に対応したなにわ筋線等の広域鉄道ネットワークの構築や観光客やビジネス客の利便性を図るための宿泊施設の増床、公共施設へのWi-Fiエリアの拡充、中小企業支援策の推進等への戦略に投資し、市民サービスの向上や防災・減災対策をはじめとするインフラの整備等を強く推し進めていかなければならないと考えているところです。

校歌



旧　大阪鉄道高等学校　校歌
（昭和24年4月1日）

一、見よ浪速（なみはや）の城北に
意気と希望にそびえたつ
我等が清き学園（まなびや）は
交通文化の育成に
誇り輝く鉄道校

旧　大阪産業大学高等学校　校歌
（昭和50年4月1日制定、曲は大阪鉄道高等学校と同）

一、仰げば生駒の　峰高く
久遠（くおん）の流れ　淀川は
浪速の歴史　刻みきて
天守の東　学び舎に
つどう吾らが　産大校

自転車．新車．中古車販売・修理
小川サイクルショップ
小　川　和　彦
（昭和33年　機械科卒）
八幡市八幡三本橋18−102
TEL　(075)981−4508
FAX　(075)982−2317
携 帯　(090)3624−0720

和洋庭園・設計施工・管理
一級造園技能士・一級造園管理技士
三木梅香園株式会社
代表取締役　三木康生
本　　社　〒547-0035　大阪市平野区西脇1丁目4番3-105号
TEL（06）6701−7507番
FAX（06）6701−1200番
八尾支店　〒581-0864　八尾市山畑376番地
TEL（0729）41−0578番
FAX（0729）43−7273番
携帯（090）4493−7626番
E-mail：miki-baikouen@herb.ocn.ne.jp

信和油圧工業株式会社
相談役　大城成健
営業種目　油圧シリンダ・油圧装置 設計製作
農業・建設機械の関連部品 加工製作
〒664-0845 伊丹市東有岡3丁目63番地
TEL(072)787-7738　FAX(072)782-0152

不易流行

大阪産業大学 元学長
瀬島 順一郎

定年退職をしてほぼ1年になります。大学で授業をしなくなって1年が経過したということです。寂しい気持ちはありますが、ホッとした思いと半々です。

現役というのは映画のフィルムでいえば今上映されている1コマのようなものです。つまりいま光が当っている場面のことです。時間は過ぎ去っていきますが映像を記録したフィルムは残っていきます。それは過去のことなのでしょうがやはり現在と密接に結びついた記憶という記録です。やはりこの歳になりますと同窓会などのお誘いが多くなりますが、同窓会というのはやはり過去の記録なのでしょう。恰も巻き戻しのように過去の映像を今に映し出すようなものです。『存在と時間』などというハイデガーの難解な書物もありますが、やはり生きるということは、自己の存在と移り行く時間を考えないではおれません。

今は次の世代に文化を繋ぐという仕事をしているという思いです。時代は変化します。日本では団塊の世代が多く定年を迎え、次の世代がこれを引き継いでいきます。大阪産業大学も大阪産業大学附属中高校、大阪桐蔭中高校も次代を支える人材が組織を継承しておられます。しかし忘れてはならないことは現在とは過去の人々が支え、築き上げてきたものの上にあることです。もちろん改革や革命というものは過去の否定から始まるものですが、結局否定しきれるものではなく、歴史の残滓といえば語弊があるかも知れませんが改革後も何らの折衷的な制度で落ち着くものです。教育についても法整備や制度が安定するまでは時間がかかります。大阪鉄道学校が昭和3年に創立されて来年で90年を迎えます。多くの人々が学び社会で活躍されています。当時は公立学校では校長が朝礼で「教育勅語」を朗読していたでしょう。瀬島源三郎は儒教に基づく話を朝礼でしていたようです。戦前の講堂には「克忠克考」（よく忠に、よく考に）と揮毫された額縁が飾ってありました。社会に尽くし、親を大切にすることを教育目標にしてきたものです。しかし戦後からは民主主義という錦の御旗が掲げられ、日の丸にとって替りました。戦後世代は民主主義という言葉が好きです。しかし、日本人がこれを本当に理解しているかは疑問です。米国は民主主義の元祖のように思っている人は多いでしょう。しかし、トランプ大統領は民主的な方法で政治をしていますか。ポピュリズムは一見民主的と思われますが、ヒトラーを生みました。DPRKとは何か分かるでしょうか?これは北朝鮮のことなのです。つまりDemocratic People's Republic of Koreaの略で朝鮮民主主義人民共和国のことです。独裁者が親族を暗殺する国の名に民主主義が使われています。皆で決めることが民主主義ではありません。それなら豊洲移転問題も皆で決めたから立派な民主主義ではありませんか。私立学校は独自の教育目標を立て、多くの有為な同窓生を育ててきました。教育とは学びを知り、全ての事柄を疑い、自分にとっての真実を見極める力をつけることです。世界中が変わりつつあるときにこそ本学の建学の精神「偉大なる平凡人たれ」こそが新たな価値観を青年に形成させるものと信じております。

黄綬褒章受賞

一貫坂 彰さん

昭和47年普通科2組卒業

平成28年の秋の褒章で、その道一筋に頑張ってこられた、一貫坂 彰氏が見事にその栄に輝かれました。

一貫坂さんは母校を卒業後、近畿大学商経学部を経て、父上が経営されていた南晃工業株式会社（左官業）に奉職され現在に至ります。

一貫坂さんのお話によりますと、オイルショック、建設業冬の時代、バブル景気、崩壊後の長期不況、リーマンショック、アベノミクスを経験されました。

この間、社を取り巻く環境は予測がつかないほど短期間に激しく変化し、先を読むことがとても困難な状況であったとのことです。

その厳しい経営環境の中で、他社に先がけ機械化の導入、若年工の育成、女子技能士の採用、外国人労働者の受け入れをし、高齢化対策、技能士不足の解消に取り組みました。また、伝統工芸の継承に努め、新工法の取り入れや開発等にも尽力されています。この受賞を糧とし、今後益々業界の発展のため努力を続けていくとの決意を述べられました。

障害者の楽しみ

平成29年立春

一鉄土木昭和21年卒業
早坂 秀夫（俳号 一陽）

昨年の誕生日で米寿となり俳句を友としてテレビの前で大相撲や旅行記等を見て楽しんでおります。

過去一年間に詠んだ俳句十選をご披露致します。

立春にぜんざい食ぶる介護園　（春）

立春の日介護園のお八つとしてぜんざいを賞味しました。

藤棚に憩ひ甘露の烏龍茶　（春）

介護園より花見に広陵町長福寺へ行った桜は葉桜であったが満開の藤棚の下　烏龍茶で喉を潤しました。

介護園琴演奏聴く梅雨晴間　（夏）

斑鳩館に町の有志の方七名がボランティアで琴の演奏に来られました。その日は梅雨晴間の晴れた日でした。

介護園昼餉の菜は冷奴　（夏）

暑いときは食事も冷たいものが好まれます。冷奴等はそのさえたるものです。

協会より米寿祝はる敬老日　（秋）

俳人協会より敬老日にバスタオルセットを贈られました。介護園の入浴に使っています。

里親の樹に標札付ける誕生日　（秋）

安堵町にある岡崎川堤防に有志が十年程前に桜を植えました。私も一本植えて標札に句を書き取付けました。風雨に晒され痛んできたところ息子より贈られた新しい標札（プロ作成）に誕生日に取替えました。

けんちん汁母思い出す夕餉かな　（冬）

亡母が作ってくれた暖かいけんちん汁で夕餉を採った寒い夜を思い出しました。

クリスマスツリーを飾り華やげる　（冬）

居間にクリスマスツリーを飾り障害者の家庭も華やぎました。

娘より訪問知らす初電話　（新年）

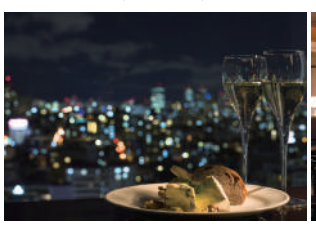
元日に年始の挨拶方々無事を確かめに来訪する旨の初電話があった。

箱根駅伝テレビ座席の初観戦　（新年）

毎年恒例の箱根駅伝が行われ私もテレビ座席で観戦しました。

歴史と文化の発祥の地　大阪の高台 上町台地にそびえるホテル

和のやすらぎが感じられるモダンな空間と温かいおもてなしで、皆さまをお迎えいたします。



Sheraton MIYAKO HOTEL

シェラトン都ホテル大阪
www.miyakohotels.ne.jp/osaka/

〒543-0001　大阪市天王寺区上本町6-1-55
TEL.06-6773-1111
近鉄 大阪上本町駅直結　地下鉄 谷町九丁目駅より徒歩約5分

（昭和53年普通科卒　西田　守）

ALL IN ONE
総合設備の企画・設計から施工・保守まで
独自のノウハウと総合力でトータルに行います。

事業内容 ■電気設備事業 ■情報・通信設備事業 ■空調設備事業
■給排水衛生設備事業 ■オフィス関連機器事業 ■ビルメンテナンス事業

株式会社 イズミック
〒570-0041　大阪府守口市東郷通3丁目2-4
TEL：(06) 6997-5621　FAX：(06) 6997-5622
http://www.izumick.co.jp

学校のページ

中学・高校 高校在校生2,124名に

中学校は１月14日から１月19日にかけて計４回、高校は２月10日と２月16日の計２回の入学試験を実施しました。中学校では18名、高校では743名が入学し、高校全体の在籍者数は２,124名と昨年より152名の増加となりました。

３月18日と19日に実施した高校入試併願合格者の招集には、276名が集まり（戻り率13.3%）予想を大きく上回り、女子の入学者も154名と例年以上に多い結果となりました。普通科特進コースは６クラスに、進学コースは８クラスになり、スポーツコース２クラス、国際科グローバルコース２クラスと合わせて計18クラスとなりました。

その結果、高校の入学者の占める併願者の比率は、普通科特進コースⅠで55.4%、普通科特進コースⅡで53.7%、普通科進学コースで37.5%、国際科グローバルコースで28.9%、全コース平均で37.1％となり、併願者の割合は高さとなっています。

【各コースの併願入学者率】

ＡⅠ	ＡⅡ	U	P	G	全体
55.4%	53.7%	37.5%	1.1%	28.9%	37.1%

中学・高校 生徒募集にご協力を！

ご家族またはお近くに受験を予定されている方がおられましたら、ぜひ母校の受験をお勧めいただきますようよろしくお願い申し上げます。

高校の国際科は、平成28年４月より特進コース・進学コースを一本化し、グローバルコースに改編しました。国際社会で活躍できるよう、語学力はもとよりコミュニケーション能力、主体性・積極性、チャレンジ精神を養い、異文化に対する理解と日本人としてアイデンティティをはぐくみ、外国語大学・外国語学部への進学をめざします。

新年度を迎えた校内では、生徒たちが勉強やクラブ活動に元気に取り組んでおります。同窓生のみなさん、ぜひ一度母校へお立ち寄りいただき、後輩たちの活動ぶりをご覧ください。

各種証明書類の発行について

各種証明書は事務部会計課にて発行致します。

●窓口ですぐにお渡しできないものもありますので、来校される場合は、事前にご確認下さい。

＜すぐにお渡しできるもの＞　卒業証明書　等

＜すぐにお渡しできないもの＞　調査書、成績証明書、単位修得証明書、英文の証明書類　等

●郵送希望の場合は、下記必要事項を便箋等に記入し、手数料分および郵送料分の切手を同封して、会計課宛に送付してください。

＜記入事項＞　氏名（英文の場合はローマ字表記もお願いします。）生年月日、卒業年、卒業された科・コース・クラス、現住所、電話番号（連絡先・郵送先が住所と異なる場合は、それも併せて記入）、使用目的、必要な書類名と部数を明記してください。

＜手 数 料＞　卒業証明書、成績証明書、単位取得証明書等：100円
調査書：200円　英文卒業証明書：300円
英文成績証明書：500円
各１通あたりの手数料です。
詳しくは、大阪産業大学附属中学校高等学校ホームページの「卒業生の方」から「各証明書の発行について」へお進みいただき、ご確認下さい。

●窓口受付時間　平日8:45～16:30、土曜日8:45～12:00

※学校行事の都合で臨時休校となる場合がありますので、ご注意ください。
ご不明な点は会計課までお問い合わせください。　TEL.06-6939-1491（代）

中学校

体育祭　9月23日（土曜日・秋分の日）
第71回梧桐祭　11月　1日（水曜日・創立記念日）
卒業式　3月10日（土曜日）
開催予定！

高等学校

体育祭　9月29日（金曜日）
第71回梧桐祭　11月　1日（水曜日・創立記念日）
卒業式　1月27日（土曜日）
開催予定！

中学・高校 進路指導より

平成28年度卒業生の進路状況と大学合格実績は、下表の通りです。進路状況については、昨年度に比べると、４年制大学や短期大学に進学した生徒は全体の82%で昨年度より５%増加し、専門学校へは昨年度より２%減少し12%の生徒が進学しました。

また、大学合格実績につきましては、国公立大学に５名合格しました。私立大学においても昨年度より合格者が増加しました。

大阪産業大学への入学者も164名で昨年度より２名増加しました。今年度もさらに大阪産業大学との「高大一貫教育」体制の整備を進め、合格決定から大学入学までの期間に行われる事前教育の取り組みや、大学入学後も高校との連絡が継続することなど、充実したアフターケアを生徒や保護者の方々に理解して頂くことが重要であると思われます。

今後も一人一人の生徒が自らに適した進路を選択し、将来の活躍に繋げることが出来るように指導していきたいと考えております。

（進路指導部）

平成28年度卒業生進路状況

項目＼科		普通科			国際科		合計
		特　進	進　学	スポーツ	特　進	進　学	
卒業生数		171	229	77	20	47	544
進学	大　学	147	181	65	14	28	435
	短　大	2	5		3	2	12
	専門学校	11	28	9	1	10	59
	その他	9	9	1	1	6	26
	計	169	223	75	19	46	532
就職	官公庁						
	運輸関係	1					1
	金融関係						
	建設関係						
	製造関係					1	1
	販売関係		4	1	1		6
	サービス			1			1
	家業・その他	1	2				3
	計	2	6	2	1	1	12

平成29年度入試　大学別合格状況と過去実績　合格者数は実数

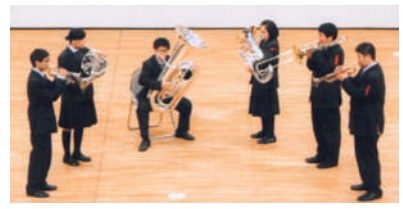
大学名	合格者数				
	29年度入試	28年度入試	27年度入試	26年度入試	25年度入試
大阪産業大学	173	186	258	233	412
大阪大学			1		
和歌山大学	1				
大阪府立大学			1	2	
大阪市立大学	1		2		
兵庫県立大学			3		1
信州大学		1			
滋賀大学	1				1
岡山大学	1	1		1	
山口大学	1			1	
兵庫教育大学				1	
横浜市立大学				1	
島根大学					1
鳥取環境大学					1
高知工科大学		1			
国公立大学計	5	3	7	6	4
関西大学	16	17	14	14	16
関西学院大学	1	3	1		2
同志社大学		2	1	3	1
立命館大学	5	2	5	5	4
関関同立計	22	24	21	22	23
京都産業大学	11	13	17	9	12
近畿大学	30	23	17	22	33
甲南大学	1	3	4	3	2
龍谷大学	10	7	9	2	7
産近甲龍計	52	46	47	36	54
関西外国語大学	21	27	27	28	22
京都外国語大学		7	4	4	1
佛教大学	9	4	2	5	4
計	30	38	33	37	27

ESS部

E・S・S・です。E・S・S・の名前通りJohn先生他によるオールイングリッシュのクラブです。ゲームやプレゼンテーション・ディベートなどで英語に慣れ親しんでいきます。クラブ活動中は、当然英語で意思疎通、いっそう英語が身近なものになっていくこと請け合い、と思っています。

吹奏楽部

昨年新たに出発した吹奏楽部は、小さい編成ながら、夏の吹奏楽コンクールでは優秀賞を受賞し、またアンサンブルコンテストでは金管6重奏で銀賞をいただくことができました。



校内においては、文化祭、体育祭での演奏はもとより卒業式では式典演奏で参加しました。

吹奏楽部は将来、クラブ活動を応援する産大高校の、活気あるクラブのひとつに成るよう頑張っていきたいと思っています。

これからも吹奏楽の魅力を多くの生徒のみんなに伝えて、どんどん仲間を増やしていくよう頑張ります。

ご声援よろしくお願いします。

アメリカンフットボール部（ファイティング・エンジェルス）

アメリカンフットボールの面白さは、ゲームに至るまでの対戦相手の分析から始まります。個々の選手の能力、チームのプレーをしっかり分析し、自分たちのプレーを決めるなど、ゲームまでの準備が勝敗に大きく影響します。ゲーム自体も、ランプレー、パスプレーをどこでどう使うかを瞬時に見極め、デザイン通りの動きが求められます。時間をうまく使うことも必要で、残り時間一秒で逆転するような場面もあります。ぜひ、ゲームを見に来ていただき、楽しんでいただきたいです。

これまで先輩方は、八度の全国優勝、二度の準優勝を始めとして、数々の実績を残し、伝統を築いてこられました。その伝統を引き継ぎ、さらに新たな歴史を刻んでいくことが私たちの使命だと思っています。今後もさらに頑張っていきますので、応援よろしくお願いします。

ウエイトリフティング部

昨年は創部60周年を迎え、記念祝賀会を開催しました。今年に入り、ようやく60周年記念誌を発刊することができました。2月5日に開催したOB総会では、完成した記念誌を見ながら、懐かしい現役当時の話に花を咲かておられるOB諸氏の姿が見られました。

本年度は1年生男子8名、2年生男子4名女子1名、3年生男子1名で活動してまいりました。インターハイでは男子2名が5位入賞、国体では男子2名が4位と5位に入賞しました。女子も全国高校女子選手権に出場、全国女子選抜大会では6位入賞しました。さらに、アジアジュニア・ユース選手権に男子1名、全日本ジュニア選手権には男子2名、女子1名が出場を果たしました。

3月に行われた全国選抜大会では男子1名が3位入賞、女子1名が5位入賞しました。くろがねを読まれているOBの皆さま、ご子息を伴って是非ウエイトリフティング部にご見学に来てください。

ご興味がありましたら顧問の近藤逸生に是非ご連絡ください。

自転車競技部

自転車競技部は、28年度インターハイでは、トラック競技に3年生が出ました。

スクラッチ競技に出場し、予選を通過、決勝で7位入賞となりました。

29年度インターハイは、トラック競技だけでなく、ロード競技も出場し活躍することを願っています。ご声援宜しくお願い致します。

写真は、28年度入賞した濵田樹君です。インターハイで競技走行中の写真（青色のユニフォーム）とその表彰式の模様です。

サッカー部

サッカー部は、「厳しく　激しく　楽しく」をモットーに全国大会出場を目指して活動しています。

部員は3学年で毎年150名を超える大所帯ですが、多い人数を結集し大きな力にしていこうと精進しています。

2016年度はインターハイ予選、選手権予選をベスト16で涙し、高円宮杯U－18大阪1部リーグも降格してしまい、非常に悔しい年となりました。この悔しさを忘れずに、一層の努力をしていく気持ちで現在取り組んでいます。

ダンス部

単に与えられたものを踊るだけではなく、自らも考え、創作しさまざまな観点から作品を観る。

【踊る・創る・観る】といったダンスの特性を知り、体験することによってより自由な表現と創造をくり広げる、それがダンスです。経験・未経験関係なく、ダンスが好きなメンバーで限られた時間の中ですが活動しています。

ここ数年で高校ダンス部の数も増え、それに伴って大会も多く開催されるようになりました。そのため、本校のダンス部も披露する場が増えることとなり、生徒たちもより一層練習に身が入るようです。

またダンス選手権大会に参加し、ストリートダンスだけではなく、様々なジャンルのダンスにも取り組んでいます。

演劇部

現在演劇部は13名（男子11名・女子2名）で活動をしています。「大産大校の劇を観ると元気が出る」と言ってもらえるような「全力の演劇」を目指し活動しています。昨年のHPF［ハイスクールプレイフェスティバル］公演でも多くの観客を集め演劇祭を大いに盛り上げることができました。研究大会では優秀賞と個人演劇賞を受賞し、審査員からたくさんの賞賛の言葉を頂きました。これからも観に来て頂いた方にパワーと笑いと感動を届けることができるように一生懸命練習していきます。

まだご覧いただいていない卒業生の方は是非一度公演に足をお運びください。今後も演劇部の活動を応援していただきますようよろしくお願いいたします。

ソフトボール部

僕たちソフトボール部は部員23名・マネージャー1名の24名で活動しています。今年度は2年連続で全国私学大会に出場することが決まりました。5年ぶりの近畿大会・全国総体を目指して頑張ります。応援よろしくお願いします。

テニス部

同窓会会員の皆さまにはお元気でご活躍のこととお慶び申し上げます。皆さまのご支援のもと、テニス部は男子が過去インターハイ個人単複3位、団体ベスト16、全国選抜団体ベスト8、個人準優勝、また女子はインターハイ個人単優勝、複3位、団体ベスト16、さらに全国選抜団体ベスト16、個人ベスト6という輝かしい実績を残せました。生駒コートには砂入り人工芝コート5面、ハードコート2面を備え、練習環境にも恵まれています。経験者、初心者を問わず、部員相互が切磋琢磨する形で、それぞれが持つ自分の力を伸ばし、結果を出しています。どうぞ生駒コートへもお気軽にお越し下さい。部員一同心よりお待ちしています。

末筆となりましたが、OBの皆さまの益々のご活躍を祈念致しますとともに、今後ともご支援の程よろしくお願い申し上げます。

ソフトテニス部

近畿大会出場という目標を掲げて、練習メニューを生徒たち自身で考えながら、日々全力で取り組んでいます。基本的に、週に6日中学校グラウンドや鶴見緑地テニスコートで練習をしています。特進コースの生徒も、7限授業後、短い時間ながら進学コースやグローバルコースの生徒と一緒になって、精一杯励んでいます。

チアリーディング部

チアリーディング部は2007年に創部し、チアリーディングの全国大会、JAPANCUPチアリーディング日本選手権大会に2011年、2013年、2015年、2016年と過去4回出場しています。

競技大会だけではなく、アメリカンフットボール部の応援や、イベントにも出演させていただいています。

これからも、チーム一丸となり頑張りますので、応援よろしくお願いいたします。

バスケットボール部

私たちバスケットボール部は毎日活動をしています。ディフェンス力を高め、基礎をもとにチーム力を向上させて勝利をめざして頑張っています。

毎年夏と冬に強化合宿も行い、普段の練習不足の補完と、OBとの交流の場としています。

今年の冬は奈良県遠征に出かけ、自分たちの実力を試しました。

バドミントン部

バドミントン部では中学生、高校生が在籍し、みんな仲良く練習しています。競技として行うバドミントンでは時速100キロを超えるシャトルを打ち合う高速な世界を体感できます。高校から始めた初心者も多いですが、近年では経験者も多く入部してくれるようになり、また女子の入部も少しずつ増えてきたようにも思えます。上位入賞ができるようこれからも練習に励みます。

バレーボール部

毎日、近畿大会上位、全国大会出場を目指して活動しています。バレーボール部では技術のみならず、礼儀もしっかり学ぶことができ、心身ともに成長することができます。そして毎日、近畿大会上位、全国大会（春の高校バレーやインターハイ）出場を目指して活動しています。

ラグビー部

私たちラグビー部は「全国制覇」を目標に日々練習に取り組んでいます。練習は日々厳しいですが、楽しくラグビーをすることも心掛けています。目標である「全国制覇」を達成するために、ラグビーだけに限らず日頃の生活からラグビー部員としての自覚を持ち、「目配り」「気配り」「思いやり」を胸に秘め、心身共に成長するため何事にも全力で取り組んでいます。その上でラグビーは15人で行う団体スポーツであることから、「勝つ」という1つの目標に向かい一致団結する気持ちを強く持っています。〝ONE FOR ALL、ALL FOR ONE〟の精神のもと、強いチームを目指し、活動しています。今後も応援よろしくお願いします。

空手道部

私たちの目標は、各大会で上位進出し、近畿大会、全国大会で入賞することですが、それだけではなく、空手道を通じて礼儀作法を身につけ、立派な人間として成長することです。

本校空手道部は、高体連加盟以来、30数年が経ち、その間、近畿大会優勝や、全国大会5位など、優秀な成績を残しました。

しかし、近年、部員数の減少により、全国大会には、なかなか手が届きません。

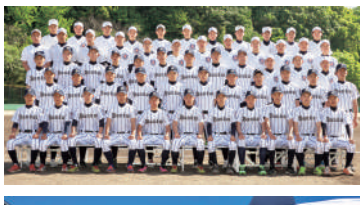
捲土重来を期し、近畿大会、全国大会へと常時出場できるチームになれるように努力していきます。

剣道部

我々は文武両道をモットーに掲げ日々努力しています。

現役部員たちは、一日一日の積み重ねこそが三年後に大きな花を咲かせることを、歴代の剣道部卒業生から学び、教えてもらっています。

勉強も剣道も今、何を、どの様にやるべきなのかを絶えず考え、集中して行うことの大切さを実感できる、そのような剣道部を目指しております。



硬式野球部

平成27年2月より、櫻井数美監督のもと甲子園出場をめざし、日々練習に励んでいます。昨年は良い結果を残すことができませんでしたが、今年は皆様のご期待に添えるよう頑張ります。

現在2年生24名、1年生26名が在籍しており、平成29年度の新入部員は20名を予定しております。

同窓会の皆様の応援が私たちの力となっております。今後とも、ご声援よろしくお願いいたします。

ゴルフ部

日々の練習を通じて技術の上達だけでなく、マナーやエチケットを身に付け、礼儀正しいプレーを心がけています。感謝の気持ちを忘れず、ゴルフを楽しみながら常に向上心を忘れず努力しています。

少林寺拳法部

少林寺拳法は自分自身を頼りとすることのできる「本当の強さ」を持った人間を育てる武道です。

練習は、基本的には二人一組になり行います。お互いの手を握り練習することにより、自分も上達し、相手も上達してもらいます。これは「半ばは自己の幸せを、半ばは他人の幸せを」という少林寺拳法の精神からきています。部員のほとんどが中・高校生になって始めた生徒です。

平成28年度の成績は、インターハイで「女子組演武の部第2位」。近畿大会で「男子自由組演武第2位」「男子規定組演武優勝・第2位」「男子規定単独演武第2位・第3位」「男子団体第4位」「女子自由単独第1位・第4位」など、男女とも入賞することができました。また、全国中学生大会では「男子組演武第4位」に入賞しました。

高校生は「インターハイ優勝」・中学生は「全国中学生大会優勝」を目指し、日々、修練しています。気軽に道場まで見に来てください。

柔道部

柔道部は、試合場が2面取れる広い柔道場で男子11名、女子9名のあわせて20名で少人数ではありますが、日々一生懸命に稽古し汗を流しています。

5月に行われた私学大会では、男子団体の部で優勝。6月のインターハイ予選では男子団体ベスト8。このまま勢いをつけ7月に行われた、金鷲旗では最終日の大会に残り来年度の大会のシード権を獲得し、総体では男子団体戦で3位になりました。

年度末に行われた大阪新人戦では女子78kg級の山根が優勝し近畿大会出場、女子団体戦も近畿大会に出場しました。

部員の中には高校から柔道を始めた生徒もいますが、部員全員が大きな目標である〝全国大会出場〟に向けて頑張っています。

書道部

書道部は昨年の梧桐祭において、初めて「書のパフォーマンス」を披露しました。

音楽に合わせてダンスをしながら、大きな筆で書きあげました。基本練習も地道に行い、全国大会をめざしていきたいと思っています。

水泳部

私たち水泳部は、現在高校生26名、中学生4名で活動しています。5月から9月までは屋外プールで、オフシーズンは体幹やウエイトなどの基礎トレーニングなどを行っています。競泳部門では、各自が記録を伸ばし各種大会で決勝に残るべく、日々練習に取り組んでいます。

また水球部門では、大阪産業大学のなみはやウォーターポロクラブにもお世話になりながら、少しずつではありますが活動しています。昨年度は、念願の初勝利をあげることができました。

今後も今まで以上にメリハリをつけつつ、一人ひとりが自らの目標を達成できるよう更に練習に励んでいきたいと思います。

卓球部

クラブ活動からしか学べないことがたくさんあります。礼儀作法や協調性、そして体力もつきます。それを勉強や学校生活にいかせるように、みんなクラブと勉強の両立に頑張っています。

茶華道部

現在茶華道部は、高校生4名、中学生3名の合計7名で、月に1～2回土曜日に食堂棟3階の作法室において、外部から茶道・華道それぞれの先生に来ていただいて活動しています。

茶道では、毎年夏に、大阪府内の幼稚園児から大学生までが集まりお茶会を開く「学校茶道のつどい」に参加しています。また華道では、2年に一度、大きな華展に出展しています。

毎年梧桐祭では、部員が着物・袴を着てお茶会を開いておりますので、来校の際にはぜひお寄りください。お待ちしております。

鉄道研究部

部員たちにとって最大のイベントは毎年、夏休みに実施される4泊5日の合宿です。合宿の行き先、行程は部員たちで企画・立案するため、合宿地選定をめぐっては部員同士で喧々諤々の様相を呈します。今年は長野を経由し、新潟、北関東、東京と回ってきました。

オープンスクールや梧桐祭では作成したジオラマや休日・合宿で撮影した写真を展示し、見学者に説明を行ったり、鉄道模型の運転操作の補助を行ったりします。

昨年7月27日にはMBSテレビのTV番組『ちちんぷいぷい』の「学校へ行こう」というコーナーで部の活動を取り上げていただいたお陰で、その後大きな反響がありました。これを機に新入部員が数多く入部してくれることを期待したいところです。

中国語研究部

中国語研究部は、中国語検定試験やHSK（漢語水平考試）の合格を目指し、活動しています。部員は、中学生1年生が3名と、中国語が堪能な高校生2年生が1名です。今年度は、高校生が見事中国語検定準1級に合格してくれました。今は、中国語検定1級の合格を目指しながら、学習を進めています。また、入部当初まったく中

天満橋で味わう本格中国料理
http://www.kinjyokaku.com

中國料理
錦城閣
地下鉄谷町線・京阪電車『天満橋駅』真上
大阪キャッスルホテル3階

ご予約・お問合せは、
〒540-0032
大阪市中央区天満橋京町1-1
TEL. 06-6941-2185

◆営業品目◆
配電盤、分電盤、自動制御盤、高低圧用キュービクル
電気工事、電子関係、ソフト設計

三河電機株式会社
〒578-0965　東大阪市川田4-2-6　☎ (072)963-5675-6
FAX (072)965-6939

国語が話せなかった中学生でしたが、顧問が直接指導をするため、1年間で中国語の発音が非常に良くなってきています。中国語検定準4級合格を目指して、努力しています。それぞれの力に合ったレベルで、それぞれの目標に向かって、各個人が努力しています。

今後も、検定に合格することを目指しながら、中国文化や中国史など、今話題の中国について理解を深めていきたいと思っています。

放送部

放送部は現在、高校生2名で活動しています。活動は主に、毎週月曜日と金曜日のお昼休みにラジオ番組を生放送することです。番組では流行(はや)りの音楽だけでなく、学校からのお知らせ、梧桐祭開催中に集めた様々な生徒たちのインタビューを放送するなど、学校行事に連動するよう工夫しています。

お昼の放送以外では全校朝礼、体育祭、梧桐祭のセッティングや放送の調整、アナウンスも行なっており、どのイベントでも大忙しで走り回っています。主役になることはありませんが、「放送部がいないと行事が成り立たない」という自負を持ってこれからも楽しく活動をして行きたいと思います。

イラストレーション・コンピュータ研究部

イラストレーション・コンピューター研究部は現在、高校生11名で活動しています。普段は週に3回部室に集まってイラストを描いたり、好きなゲームの話をしたりしていますが、夏休み前からは梧桐祭に向けた準備が始まり慌しくなります。28年度は城東区のお祭りである「SARU GAKU祭」のポスターやパンフレットのデザインも行いました。自分たちで作成したポスターが城東区内の学校に配布され、街のあらゆる場所に貼られたということにとても感激でした。

つい先日、念願の新しいコンピューターを購入することができたので、さらに新しいことにチャレンジできるよう頑張って活動してまいります。

科学部

私たち科学部は週に一度、化学実験室で活動しています。教科書に載っているような簡単なものから少し難しいものまで、自分たちの興味のある実験を行っています。人数は少ないですが、中学生高校生分け隔てなくみんなで楽しく実験をしていて、とても明るい雰囲気のクラブです。本校には実験に必要な器具や試薬が豊富にあり、非常に活動しやすい環境が整っています。また夏休みなどの長期休暇には科学館や水族館などの施設に見学に行っています。

陸上競技部

大阪高等学校陸上競技対抗選手権大会　出場
大阪高等学校総合体育大会　陸上競技の部　出場
大阪私立高等学校体育大会　陸上競技の部　出場
・女子　走高跳　8位　入賞
大阪高校秋季陸上競技大会（2地区）
・男子　三段跳　4位入賞
全国高校駅伝大阪予選会　出場

軽音楽部

軽音楽部は自分の気の合う仲間とバンドを組み、基本的にバンド単位で活動をしています。クラブ員のバンドレベルは様々で、経験者はもちろん初心者でも音楽を楽しめます。ただ演奏するだけではなく、音楽を通して礼儀、人との協調性を身に着けることを目標に日々活動しています。

先輩、後輩も仲が良く、学年やコース、パートを超えた仲間ができます。また、勉強やプライベートとも両立することができるので充実した高校生活を送っています。

軟式野球部

ここ数年、部員数が減少していますが、一人一人は、毎日明るく活動しています。

また、生駒にもグラウンドを用意して頂き、練習環境は整ってきました。

この環境をつくって下さった皆様への感謝を忘れることなく、日々邁進していきたいと思います。

綜合印刷
株式会社 邦文社
houbunsha
〒533-0011
大阪市東淀川区大桐1丁目5番2号
TEL:06-6327-3332
FAX:06-6329-9895
http://www.houbun-sha.co.jp/
プライバシーマーク 16190110(06)

医用電子機器・医科器械器具
介護用品販売
日本光電工業株式会社
特約店
株式会社 上北商会
AED 自動体外式除細動器 Automated External Defibrillator 設置しています
〒570-0011 大阪府守口市金田町4丁目5番26号
TEL：06-6902-6097　FAX：06-6901-2632

隆勝興産株式会社
不動産賃貸
楊　根宝
（昭和18年電気科B組卒）
TEL　06－6351－8626
FAX　06－6351－0668

従業員にお困りの経営者の皆さま！
労務管理に関する
有益な情報が満載の
「事務所だより」を
毎月無料でお送りします。
下記まで一報ください。

社会保険労務士法人ジェネシス
〒530-0001 大阪市北区梅田2丁目5番4号 千代田ビル西館2階
TEL.06(6459)7815 FAX.06(6459)7813
E-mail:t.honda@genesis-csilc.com 代表社員:本田忠行

株式会社
SK技能教習センター
大阪労働局長登録134号
センター長　大平信之
昭和57年卒　ウェイトリフティング部OB
技能講習
●玉掛け　●小型移動式クレーン　●ガス溶接　●足場組み立作業主任者
●地山掘削・土留支保工作業主任者　●フォークリフト　●高所作業車
本社　〒571-0053 大阪府門真市泉町8-14
TEL.06-6900-6800　FAX.06-6901-5353
教習センター　〒572-0077　大阪府寝屋川市点野1-14-13
TEL:072-801-2268　FAX:072-801-2267

子どもの気持ちがわからない…
子育てにお悩みの方へ
＼子どもの個性を学ぶ／
「子育てカウンセラー講座」

個性にあった接し方、褒め方、叱り方のポイントを知ることで、
親と子の相互理解を深め、楽しく子育てする方法を身につけます。
子育て＆女性の悩みやストレスを解決
「コミュニケーション講座・カウンセリング」
株式会社 19プランニング
大阪市西区京町堀1-3-3 肥後橋パークビル6F

平成29年度　同窓会組織・役割

①同窓会役職　②役割
③卒業時の校名（略名でなくフルネーム）④卒業年度と科
⑤ひと言（すきな言葉や座右の銘など）20字以内

畑　昌三（はた　しょうぞう）
参与
大阪第一鉄道学校
昭和23年運輸科卒
山歩きで楽しんで居ります。

河邊　榮一（かわべ　えいいち）
参与
大阪鉄道中学校
昭和25年
今年82歳になりました。微力ですが皆様と一緒に本会のお世話役を務めさせて頂きます。

寺前　章（てらまえ　あきら）
会長
大阪鉄道高等学校
昭和31年機械科卒
歴史と伝統のある同窓会のために頑張ります。

片岡　満（かたおか　みつる）
副会長
大阪鉄道高等学校
昭和35年電気科卒
母校のため誠心誠意頑張ります。よろしくお願いします。

大谷　和正（おおたに　かずまさ）
副会長・会計
大阪鉄道高等学校
昭和35年業務科卒
四国お遍路８回目結願して「中先達」に昇格。今年も海外に出て知らない世界を楽しみます。

田中　一夫（たなか　かずお）
副会長
大阪鉄道高等学校
昭和40年電気科卒
九十周年にワクワク！母校にうれしいことが。

大瀬戸　美満（おおせと　よしみつ）
副会長
大阪鉄道高等学校
昭和43年機械科卒
学園各部署との連絡員として和を取りたいです。

西川　和人（にしかわ　かずひと）
副会長
大阪産業大学高等学校
昭和52年普通科卒
母校の後輩達の部の活躍の報に日々胸踊らせています。今後も期待しています。

小池　明雄（こいけ　あきお）
会計監査
大阪第一鉄道学校
昭和23年運輸科卒
今年は酉年だ!!この酉年の字にあやかって英気を養い母校発展のために努めよう。

上殿　貞義（うえどの　さだよし）
会計監査
大阪鉄道高等学校
昭和29年機械科卒
今年も元気で同窓会に役員・会員として頑張ります。

勇上　隆司（ゆうがみ　りゅうじ）
常任幹事
大阪鉄道高等学校
昭和30年機械科卒
歳を重ね耳が遠く、健康に留意し身の周りの整理をしたいと思います。

木村　大成（きむら　たいせい）
常任幹事
大阪鉄道高等学校
昭和35年業務科卒
野菜造りを探求し、育つ楽しみを噛み締めて行動したいと思います。

向井　章（むかい　あきら）
常任幹事
大阪鉄道高等学校
昭和35年土木科卒
母校に貢献出来るように頑張ります。

田邊　正喜（たなべ　まさよし）
常任幹事
大阪鉄道高等学校
昭和40年土木建築科卒
日々是好日。陸上競技部の健闘を応援し、更なる活躍を願う。

市場　孝士（いちば　たかし）
常任幹事
大阪産業大学高等学校
昭和53年電気科卒
「日々努力」今年も宜しくお願い致します。

大城　成憲（おおしろ　しげのり）
常任幹事
大阪産業大学高等学校
昭和58年商業科卒
今年こそ若い人の役員が増えるよう、先輩の皆様と共に頑張りたいです。

山本　忠史（やまもと　ただし）
常任幹事
大阪産業大学高等学校
昭和58年商業科卒
微力ではありますが、母校に貢献出来るように頑張ります。

笠間　優雄（かさま　まさお）
常任幹事
大阪産業大学高等学校
昭和58年電気科卒
毎年同窓会総会を楽しみにしています。

河田　喜一（かわた　よしかず）
常任幹事
大阪鉄道高等学校
昭和43年土木建築科卒
与えられた時間を精一杯活かしきる!!

小川　和彦（おがわ　かずひこ）
幹事
大阪鉄道高等学校
昭和33年機械科卒
同窓会のために、役員として貢献出来るように頑張ります。

辻野　孝治（つじの　こうじ）
幹事
大阪鉄道高等学校
昭和39年業務科卒
何事もチャレンジ精神を忘れず頑張ってまいります。

内藤　和男（ないとう　かずお）
幹事
大阪鉄道高等学校
昭和41年土木建築科卒
微力ですが同窓会の活動にお役に立ちたいです。

中山　俊治（なかやま　しゅんじ）
幹事
大阪鉄道高等学校
昭和47年電気科卒
同窓会の発展のために微力ながら寄与させて頂きます。

本田　忠行（ほんだ　ただゆき）
幹事
大阪産業大学高等学校
平成５年普通科卒
本年は会議に全て出席し、先輩母校に恩返し致します。

勝野　早織（かつの　さおり）
幹事
大阪産業大学附属高等学校
平成11年国際情報科卒
女子の存在感を高め、「くろがね」から色彩光を！
旧姓：西田です。

大松　久美子（おおまつ　くみこ）
幹事
大阪産業大学附属高等学校
平成11年国際情報科卒
栄養士として頑張っております。

司城　博明（つかしろ　ひろあき）
幹事
大阪産業大学高等学校
昭和53年電気科卒

高木　満（たかぎ　みつる）
幹事
大阪産業大学高等学校
昭和58年土木建築科卒

「卒業生の社長会」発足の推進メンバーの募集中！

母校を巣立った卒業生の中には、多くの社長さんがおられるかと思います。決裁権のある社長、取締役会長を束ねた「卒業生の社長会」を発足させたいと思います。この目的は社長が集まり母校の発展にいささかでも貢献できるよう、また会社同士のトップ異業種交流会で新たな活路を見つけられることを主眼にしています。発足にあたり会則等の準備作業もありますので、ぜひ、社長さん応募してください。（下記へ連絡お待ちしております。）

◎応募世話役　同窓会副会長　片岡　kinki-techno@oct.zaq.ne.jp
同窓会副会長　田中　tanaka@sandaiko.jp
FAX 06-6852-2251　携帯 090-2385-0689

編集後記

平成28年度の定期総会は２ページ掲載の通り、問題なく満場一致で審議を終え二部の懇親会では、記事の通り盛り上がりました。３月18日には産大校友会、桐蔭中高同窓会、産大附属中高同窓会の合同親睦会が初めて行われ連携を一層深めました。いよいよ来年は創立90周年を迎えることになり記念事業の発表待ちになっています。次年度46号「くろがね」からは創立100周年に向けた特集を組み込みたいと思っていますので、投稿やお写真などご協力お願いします。　編集部一同

今年も 世界No.1 スーパーフルーツ
CAMU CAMU 2017

電車に乗っても、バスに乗っても、車に乗っても、食事中にも、勉強中でも、トイレでも、布団に入っても、スマホをさわっている変な時代になりました。　授業中は大丈夫ですね?
いわゆるスマホ依存症になり視力が急速に悪化してきました。この不思議な社会現象をこれからも容認していくのでしょうか?
この疲れ切った目に大発見！　カムカムとナノカルシウムが科学的に役立つことがわかり製品化に成功しました。

商品名：カムカムカルシー（製法特許出願中・商標登録済）

登録して、あなたも目の健康寿命UP！
Amazon Camu Camu Co.,Ltd.

昭和40年電気科卒
田中一夫（70才）

廣済堂

印刷、IT、映像、イベント、人材等の幅広い事業リソースを活かし、学校案内や広報誌の制作をはじめ、HPや映像制作、eラーニング、学生のキャリア教育・就職支援、同窓会事務局の運営支援等、円滑な学校経営をサポートします。

まずはお気軽にお問い合わせください
株式会社廣済堂　データベース課
〒560-8567 大阪府豊中市蛍池西町2-2-1
TEL 06-6855-9241　http://www.kosaido.co.jp/
KOSAIDO